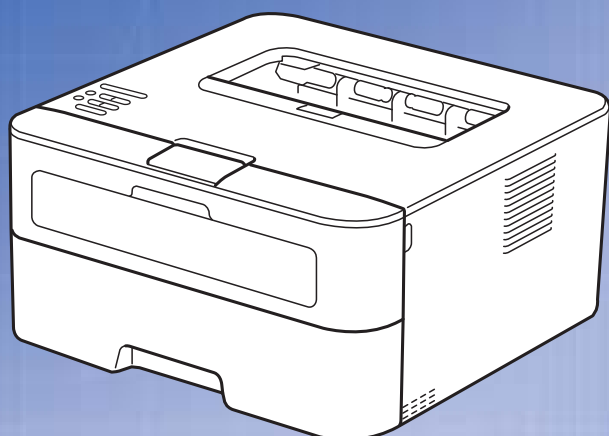


HL-L2360DN HL-L2365DW

ユーザーズガイド

本マニュアルをよくお読みになって、
製品をご利用ください。



本ガイドの使いかた・
目次

使う前に
知ってほしいこと

まずは
使ってみましょう

プリンタードライバー

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？
と思ったときなどは、以下の手順で原因を
お調べください。

1 5章「困ったときには」で調べる

112 ページ

2 サポート ブラザー



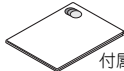
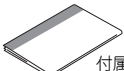
ブラザーのサポートサイトに
アクセスして、最新の情報を調べる
<http://support.brother.co.jp/>

Version C JPN

ユーザーズガイドの構成

本製品には以下のユーザーズガイドが用意されています。目的に応じて各ユーザーズガイドをご活用ください。

■はじめにお読みください

1. 安全にお使いいただくために（冊子） 本製品を使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 付属
2. かんたん設置ガイド（シート） お買い上げ後、本製品を使用可能な状態にするまでの手順を説明しています。	 付属

■用途に応じてお読みください

3. ユーザーズガイド（PDF形式） 本製品の基本的な使いかたと、困ったときの対処方法について詳しく説明しています。	 付属
4. ユーザーズガイド ネットワーク操作編（HTML形式） 本製品のネットワークの特長に関する基礎的な情報や、手動でネットワークに接続するときの設定方法、ネットワークに関して困ったときの対処方法を説明しています。	

■サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からダウンロードしてご利用ください。

Googleクラウドプリントガイド（PDF形式） 本製品に Google アカウント情報を登録し、Google クラウドプリントサービスを利用してデータを印刷する方法を説明しています。	 サポートサイト ↓ ダウンロード
モバイルプリント&スキャンガイド（PDF形式）※ Brother iPrint&Scan用 Android™やiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。	
AirPrintガイド（PDF形式） OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.x、iPhone、iPod touch、iPad、またはiOSを搭載した携帯端末からデータを印刷する方法を説明しています。	

※スキャン機能には対応していません。



上記はすべて、最新版がサポートサイト（ブラザーソリューションセンター）からもダウンロードできます。
<http://support.brother.co.jp/>

やりたいこと目次

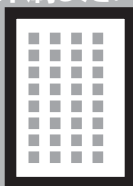
やりたいこと目次

コンピューターに
プリンタードライバーを
インストールしたい。



P.40

普通紙に
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

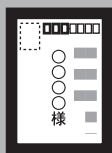
P.78

手差しスロット
から印刷したい。



P.28

はがきに
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

P.78

封筒に
印刷したい。



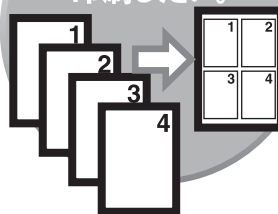
Windows®

P.47

Macintosh

P.78

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



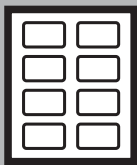
Windows®

P.49

Macintosh

P.81

ラベル紙に
印刷したい。



Windows®

P.47

Macintosh

P.78

両面に
印刷したい。



Windows®

P.51

Macintosh

P.81

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。



Windows®

P.57

Macintosh

P.76

目次

ユーザズガイドの構成	2
やりたいこと目次	3
やりたいこと目次	3
目次	4
本ガイドの表記	7
マークについて	7
編集ならびに出版における通告	8
Brother Utilities を起動する	9
おすすめ機能	10

第 1 章 使う前に知ってほしいこと 12

プリンターとして使用する前に	12
ドライバーをインストールする	12
プリンターとしての特長	12
各部の名称とはたらき	14
各部の名称	14
操作パネルの名称とはたらき	15
液晶ディスプレイ	18
メッセージ	18
無線設定時の文字入力について	19
リサイクル・廃棄のこと	20
消耗品の回収リサイクルについて	20
本製品の廃棄について	20

第 2 章 まずは使ってみましょう 21

記録紙の基本	21
記録紙セットの流れ	21
セットできる記録紙	22
使用できない記録紙	23
記録紙トレイから印刷する	25
手差しスロットから印刷する	28
トレイ開閉時確認を設定する	32
プリントの基本	33
プリントの流れ	33
セキュリティ設定について	34
設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕	34
省エネ設定について	37
トナーを節約する〔トナー節約モード〕	37
スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	37
ディープスリープモードについて	38
自動電源オフを設定する	38
静音モードを設定する	39

第 3 章 プリンタードライバー 40

プリンタードライバーについて	40
----------------------	----

Windows® 用プリンタードライバーの設定方法.....	41
Windows® 用プリンタードライバーの設定内容.....	43
[基本設定] タブでの設定項目.....	43
[拡張機能] タブでの設定項目.....	56
[おまかせ印刷] タブでの設定項目.....	68
[デバイスの設定] タブでの設定項目.....	70
印刷状況やトナー残量を確認する (Windows® 用ステータスマonitor).....	72
ステータスマonitorを起動する.....	72
ステータスマonitorの画面について.....	74
Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法.....	76
Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容.....	78
[印刷設定] 画面での設定項目.....	78
[レイアウト] 画面での設定項目.....	81
印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh 用ステータスマonitor).....	82
ステータスマonitorを起動する.....	82
ステータスマonitorの画面について.....	83
プリンタードライバーの削除.....	86
Windows® 用プリンタードライバーの場合.....	86
Macintosh 用プリンタードライバーの場合.....	87
第 4 章 日常のお手入れ.....	88
定期メンテナンス.....	88
コロナワイヤーの清掃.....	89
ドラムユニットの清掃.....	91
給紙ローラーの清掃.....	94
消耗品の交換.....	95
消耗品.....	95
トナーカートリッジとドラムユニットについて.....	96
トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意.....	98
トナーカートリッジの交換.....	100
ドラムユニットの交換.....	105
本製品を再梱包するときは.....	109
第 5 章 困ったときには.....	112
解決のステップ～修理依頼される前に～.....	112
液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧).....	113
紙がつまった！.....	116
紙づまりのときのメッセージ.....	116
記録紙がつまったとき.....	117
原因がよくわからない！.....	127
困ったときには (印刷).....	127
困ったときには (その他).....	143

第 6 章 付録	146
記録紙のこと	146
記録紙の印刷可能範囲	146
エミュレーションについて	147
エミュレーションモードについて	147
自動インターフェイス選択機能	147
製品情報	148
製品情報の確認 / 印刷	148
テストページの印刷	149
ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします	149
設定機能の初期化	150
リセットメニューについて	150
機能一覧	152
セイヒン ジョウホウ	152
ヨウシトレイ セッテイ	152
キホン セッテイ	153
インサツ メニュー	155
ネットワーク	158
リセット メニュー	164
本製品の仕様	165
基本設定	165
記録紙仕様	167
プリンター	168
インターフェイス	168
ネットワーク	169
消耗品	170
トナーカートリッジの交換時期	170
Wi-Fi 認証について (HL-L2365DW のみ)	171
簡単無線 LAN 設定 (HL-L2365DW のみ)	171
停電がおきたときは	171
動作環境	172
索引	173

補足

アフターサービスのご案内は最終ページにあります。

本ガイドの表記

本文中に掲載されている本製品のイラストおよびインストール手順などの説明画面は、例としてHL-L2365DWを使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、火災や感電、やけどの原因になり、人が傷害を負う可能性がある内容を示しています。
！ 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
 注意	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
 補足	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
	「してはいけないこと」を示しています。
⇒ XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
<XXX>	操作パネル上のボタンを表しています。
【XXX】	本製品のディスプレイ内の表示を表しています。
[XXX]	コンピューター上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2014 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

Brother Utilitiesを起動する

Brother Utilities は、コンピューターにインストールされているブラウザアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

1 Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、Windows Server® 2003、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 R2の場合

 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックします。

Windows® 8、Windows Server® 2012の場合

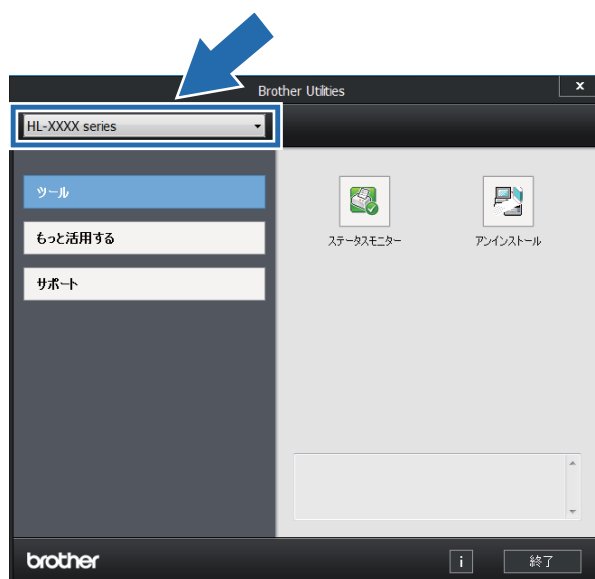
 [Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1、Windows Server® 2012 R2の場合

スタート画面の左下にある  をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にスワイプすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

2 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

おすすめ機能

効率アップ おすすめ

プリントで効率アップ

仕分け作業は機械にまかせましょう



➡ ●ページ順に1部ごとプリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」

簡単に印刷設定をしてみましょう

➡ ●おまかせ印刷

⇒ 68 ページ「[[おまかせ印刷] タブでの設定項目」

エコ おすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう

➡ ●消耗品の回収リサイクルについて

⇒ 20 ページ「リサイクル・廃棄のこと」

節約、コスト削減 おすすめ

記録紙代を節約

両面を有効に使って節約

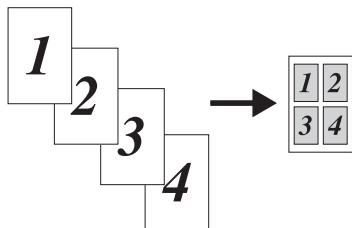
➡ ●両面プリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 81 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」

複数の原稿を1枚にまとめてプリントして節約

➡ ●レイアウトプリント

⇒ 43 ページ「[[基本設定] タブでの設定項目」
⇒ 81 ページ「[[レイアウト] 画面での設定項目」



省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約	➡ ●トナーを節約する〔トナー節約モード〕	⇒ 56 ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」 ⇒ 79 ページ「① トナー節約モード」
電力消費をおさえて節約	➡ ●スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕	⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」 ⇒ 80 ページ「⑥ スリープまでの時間」
	➡ ●自動電源オフを設定する	⇒ 38 ページ「自動電源オフを設定する」

安心 おすすめ

制限で安心

勝手に設定変更されないように変更を制限したい	➡ ●設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕	⇒ 34 ページ「設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕」
------------------------	--------------------------------	---------------------------------------

プリンターとして使用する前に

ドライバーをインストールする

本製品をプリンターとして使用するには、付属のCD-ROMの中にあるプリンタードライバー（Windows® のみ）※をインストールする必要があります。
プリンタードライバーは、Windows®、またはMac OSに簡単にインストールでき、印刷方向や記録紙のカスタムサイズの設定などができます。

※ Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

プリンターとしての特長

本製品は、高品質のレーザープリンターとしての特長を備えており、コンピューターからのデータを印刷することができます。

ネットワーク環境では、ネットワークプリンターとして使用できます。

以下に、プリンターとしての特長を説明します。

● 高速の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現するエンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速RISCチップを搭載しています。30枚/分（A4サイズ）印刷することができます。（印刷スピードは複雑なデータの場合など、印刷する内容によって異なります）

部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 自動両面印刷

1分間に最高15ページ※の両面印刷ができます。（印刷スピードは複雑なデータなど、印刷する内容によって異なります。）省資源、経費削減に有効です。

※両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、7.5枚/分です。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度2400×600dpiにより、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

● 多様なネットワーク環境に対応

高速大容量転送を実現する10Base-T/100Base-TX有線ネットワークをサポートし、Windows®やMacintoshなどさまざまなネットワーク環境に対応しています。

さらにWindows®ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷が実現できます。

● HL-L2365DWのみ

IEEE802.11b/g/nに準拠した無線LANに対応しています。

無線LAN アクセスポイントなしで、本製品とWi-Fi Direct™ 搭載の携帯端末を接続することができるWi-Fi Direct™機能に対応しています。

●Hi-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能なHi-Speed USB 2.0に対応しています。コンピューターの電源が入ったままでもUSBケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピューターと接続できます。さらにインターフェイス自動切替により、複数のコンピューターでの共有も容易です。

補足

●自動インターフェイス選択機能

本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。

- HL-L2365DWは、有線LAN接続と無線LAN接続に対応していますが、両方を同時に使用することはできません。どちらかを選択する必要があります。ただし有線LAN接続とWi-Fi Direct™接続の組み合わせや、無線LAN接続（インフラストラクチャモード）とWi-Fi Direct™接続の組み合わせで同時に使用することができます。

●ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーによって、低ランニングコストを実現します。

また、両面印刷機能やトナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※
製品同梱のトナー		約700枚
標準トナー	TN-28J	約2,600枚

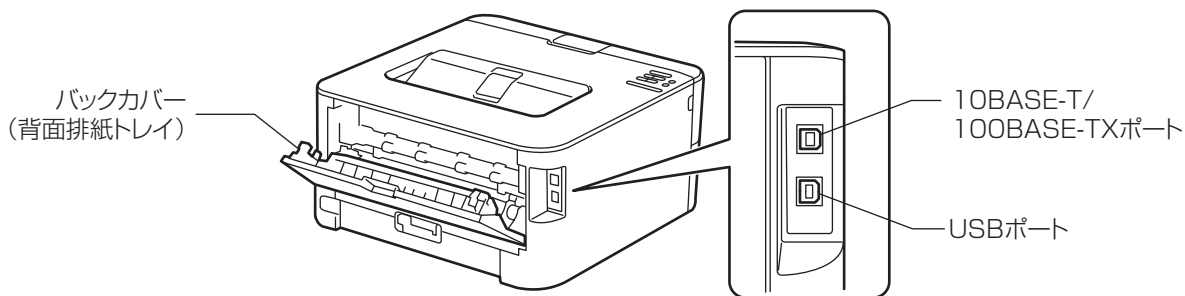
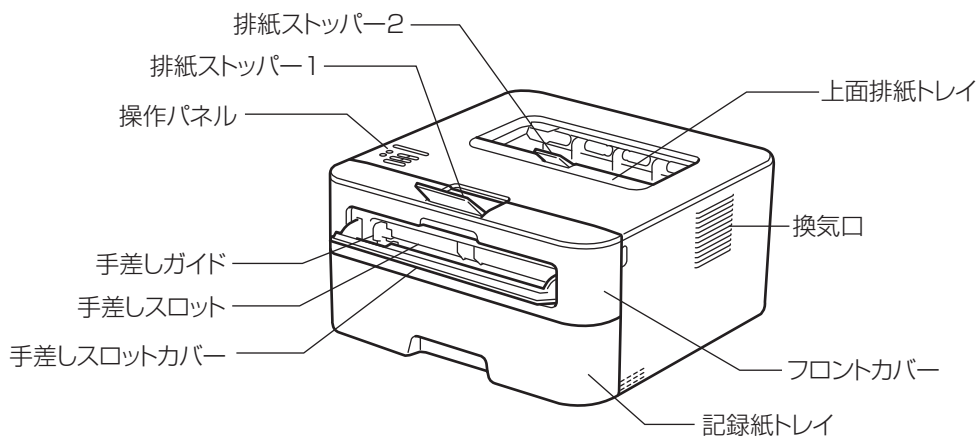
※ 印刷可能枚数は JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

●ID印刷

ログインユーザー名など印刷者のIDを記録紙に印刷することができます。印刷者を容易に特定でき、機密情報の漏洩防止や無駄な印刷物の発見など印刷物の管理することに役立ちます。詳しくは⇒60ページ「④現在の日付・時間・IDを印刷する」を参照してください。

各部の名称とはたらき

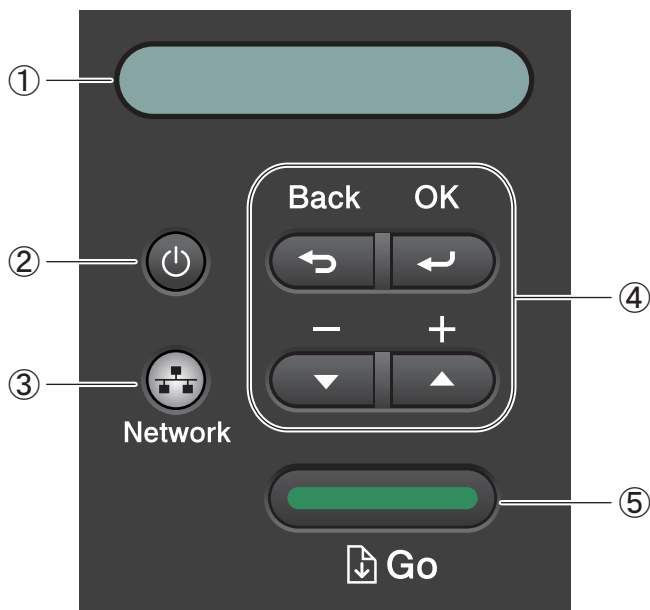
各部の名称



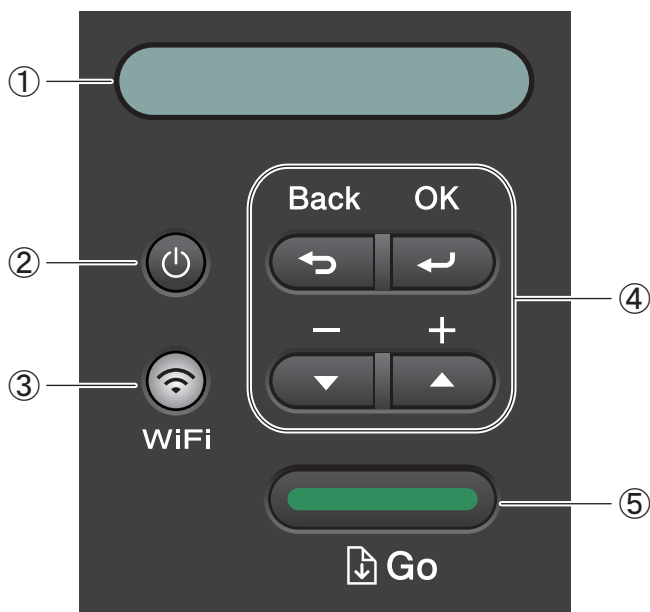
操作パネルの名称とはたらき

操作パネル上のボタン<Back><▲><OK><▼><Go>  を使って、本製品の基本操作や各種の印刷設定の変更ができます。印刷設定（設定メニュー）の詳細は、⇒152ページ「機能一覧」を参照してください。

HL-L2360DN



HL-L2365DW



第1章 使う前に知ってほしいこと

①液晶ディスプレイ

- 1列16文字以内で、現在の設定内容、操作方法を案内するメッセージなどが表示されます。長いメッセージはスクロール表示します。
- (HL-L2365DWのみ) 無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。詳しくは、⇒18ページ「メッセージ」を参照してください。

②電源ボタン

-  を押すと、本製品の電源をオンにすることができます。
-  を長押しすると、液晶ディスプレイに【デンゲンヲ オフニシマス】が表示され、数秒後に電源をオフにすることができます。

③Network/WiFiボタン

- Networkボタン (HL-L2360DN)
＜Network＞を押して、有線LAN接続を設定します。
- WiFiボタン (HL-L2365DW)
お使いのコンピューターから付属CD-ROMのワイヤレスインストーラを起動して、＜WiFi＞を押します。画面上の指示に従い、無線LAN接続を設定してください。
本製品が無線LANアクセスポイントに接続しているとき、WiFi LEDが点灯します。無線LANアクセスポイントとの接続が失敗したとき、または接続動作中は、WiFi LEDが点滅します。

補足

無線LANアクセスポイントを使わない接続（アドホックモード）の場合は、WiFi LEDは点灯しません。

④メニューボタン

-  (+) /  (－) ボタン
 - ・設定メニューの切替
【インサツデキマス】が表示されているときに＜▲＞または＜▼＞を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
＜▲＞または＜▼＞を押すと、前後の設定メニューに切り替えることができます。
目的の設定メニューが表示されるまで、＜▲＞または＜▼＞を繰り返し押します。
 - ・設定値（番号）の入力
2通りの方法で、設定値（番号）を入力できます。
＜▲＞を1回押すごとに次の設定値（1ずつ増加）、＜▼＞を押すごとに1つ前の設定値（1ずつ減少）に変更できます。
＜▲＞または＜▼＞を長押しすると、より速く変更できます。
目的の設定値（番号）が表示されたら、＜OK＞を押して確定します。

補足

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30 秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

-  (OK) ボタン
 - ・【インサツデキマス】が表示されているときに＜OK＞を押すと、液晶ディスプレイに設定メニューが表示されます。
 - ・＜OK＞を押すと、表示された設定メニューや設定値を確定します。設定を変更した後、【ウケツケマシタ】が表示されます。その後、1つ前の階層に戻ります。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30 秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

● (Back) ボタン

- <Back>を押すと、1つ前の階層に戻ります。
- 番号入力中に<Back>を押すと、1つ上の桁を選択できます。
- 液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されていない(<OK>を押して確定していない)ときに<Back>を押すと、設定を変更せずに1つ前の階層に戻ります。

⑤ (Go) ボタン

- 設定メニューを確定するときは、<Go>を押します。設定の変更が終了すると、【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 本製品のメモリ内に印刷データが残っている場合は、<Go>を押すと残っている印刷データを印刷します。
- 印刷データを消去する場合は、<Go>を2秒間長押しします。
- エラーによっては、<Go>を押して解除できるものがあります。操作パネルの指示に従ってください。
また、解除できないエラーについては、⇒112 ページ「第5章 困ったときには」を参照し、エラーを解除してください。

補足

- 設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。
- 選択した設定値には、液晶ディスプレイの右端に【*】が表示されます。現在の設定の状態がひと目でわかります。

液晶ディスプレイ

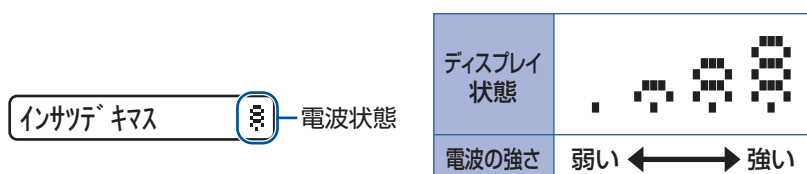
液晶ディスプレイは現在の本製品の状態やメニューの内容を表示します。操作パネルのボタンを押すと、液晶ディスプレイの表示が切り替わります。

本製品に問題が発生した場合は、その内容に応じてエラーメッセージを表示し、お客様に処置をとっていただくよう促します。エラーメッセージについての詳細は⇒112 ページ「第5章 困ったときには」を参照してください。

メッセージ

通常操作中、液晶ディスプレイには現在の本製品の状態を示すメッセージが表示されます。

(HL-L2365DWのみ)



無線LAN使用時は、本製品の電波状態を4つの段階で表示します。

かへーが アイテム

エラーが発生した場合、エラーの内容が表示され、エラーの解決方法をスクロール表示します。

設定メニュー操作中にボタン操作がない状態で、一定時間（30秒）が経過した場合は、自動的に【インサツデキマス】表示に戻ります。

ステータスメッセージ

通常動作中に表示されるステータスメッセージを以下の表に示します。

ステータスメッセージ	内容
レイキヤクチュウ	冷却中です。(印刷データの受信は可能です。)
インサツヲ チュウシ シマス	ジョブをキャンセル中です。
オマチクダサイ	印刷準備中です。(印刷データの受信は可能です。)
プリントチュウ	現在印刷中です。
インサツデキマス	印刷できる状態です。
スリープ	スリープ状態です。
ディープスリープ	ディープスリープ状態※です。スリープ状態のとき、ある程度の間データを受信しないと、自動的に電源がオフに近い状態になります。

※ スリープ状態よりも、さらに電力消費をおさえることができます。

無線設定時の文字入力について

<▲>または<▼>を繰り返し押す、または押し続けると、下の文字が表示されます。

0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyzABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
(スペース) ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _

選択したい文字が表示されたら<OK>を押し、次の文字を入力します。
入力した文字を消すときは、<Back>を押します。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

http://brother.jp/product/support_info/prINTER/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・ トナーカートリッジ ・ ドラムユニット

ブラザー 回収

検索

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所：産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭：小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

記録紙の基本

記録紙セットの流れ

基本的な記録紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできるトレイと記録紙を確認する

トレイの場所やセットできる記録紙の種類などを確認して、記録紙を準備します。

- ⇒ 22 ページ「セットできる記録紙」
- ⇒ 23 ページ「使用できない記録紙」

STEP 2 記録紙をセットする

記録紙トレイまたは手差しスロットにセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

- ⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」
- ⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」

STEP 3 セットした記録紙に合わせてプリンタードライバーの設定を変更する (必要に応じて)

プリンタードライバーで設定されている記録紙の種類やサイズ（お買い上げ時は「普通紙」「A4」）と実際にセットした記録紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じてプリンタードライバーの設定を変更します。

- ⇒ 40 ページ「プリンタードライバーについて」

セットできる記録紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の記録紙をセットできます。

トレイ名称	記録紙の種類	記録紙のサイズ	枚数 (80g/m ²)
標準記録紙トレイ	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 ハガキ※ ¹ (30枚)	A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) A6 ハガキ (同等品)	250枚
手差しスロット	普通紙、普通紙 (厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 厚紙、超厚紙 (105g/m ² ~163g/m ²) 再生紙 ハガキ※ ² ラベル紙 封筒 (洋形4号) ※ ²	ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm 長さ127.0~355.6mm)	1枚

※1：⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

※2：⇒30ページ「封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合」を参照してください。

補足

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用のものをお使いください。
- 印刷品質を得るために、たて目記録紙を使用することをおすすめします。
- 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- 上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙 (80g/m²紙) の場合、約100枚です。

使用できない記録紙

！ 重要

以下のような記録紙は絶対に使用しないでください。印刷品質が低下したり、本製品にダメージを与えたりするおそれがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

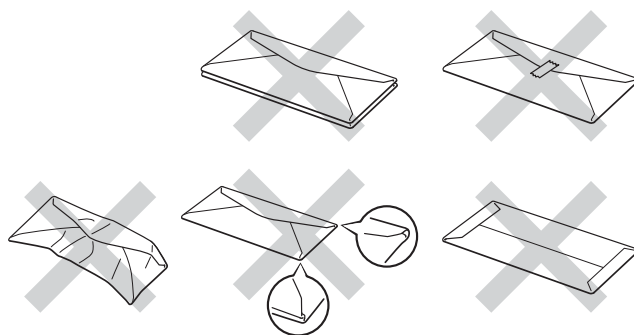
使用できない記録紙

- 光沢紙
- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- コート紙
- 化学紙（ラミネート紙など）
- ミシン目の入った記録紙
- 極端に滑らかな記録紙
- 極端にざらつきのある記録紙
- 極端に薄い記録紙
- カールしている記録紙
カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある記録紙
- ホチキスや付箋の付いている記録紙
- 指定された坪量を超える記録紙
- 穴のあいた記録紙（ルーズリーフなど）
- 酸性、アルカリ性の記録紙
中性紙をお使いください。
- よこ目記録紙
紙づまりや複数枚の記録紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている記録紙や印刷済みの記録紙
紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写記録紙

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能記録紙坪量指定を超える記録紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- タテ形（和形）の封筒



注意

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こすおそれがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの記録紙サイズの設定とトレイにセットされた記録紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。たくさんの封筒を購入する前に、必ず少数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

補足

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒24ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。

記録紙トレイから印刷する

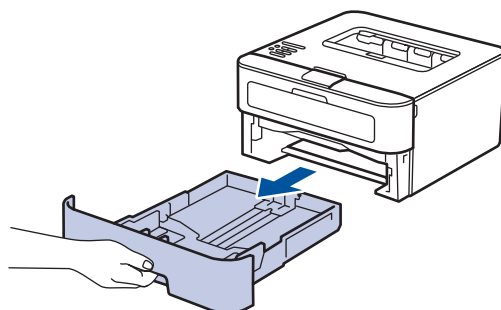
！ 重要

記録紙ガイドが記録紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で記録紙がずれ、故障の原因になります。

注意

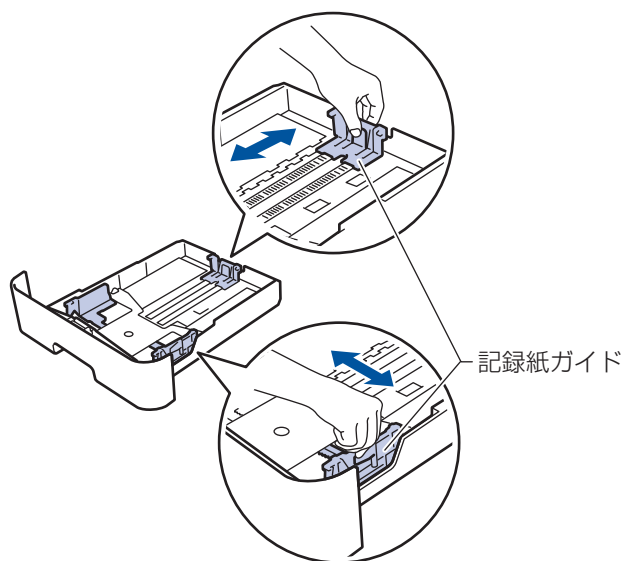
- 記録紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- 種類やサイズの異なる記録紙を一緒にセットしないでください。

1 記録紙トレイを本製品から完全に引き出す

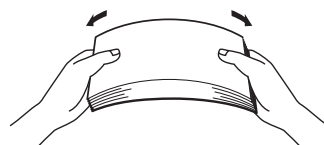


2 緑色の記録紙ガイドをつまみながらスライドさせて、使用する記録紙の表示位置に合わせる

緑色の記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

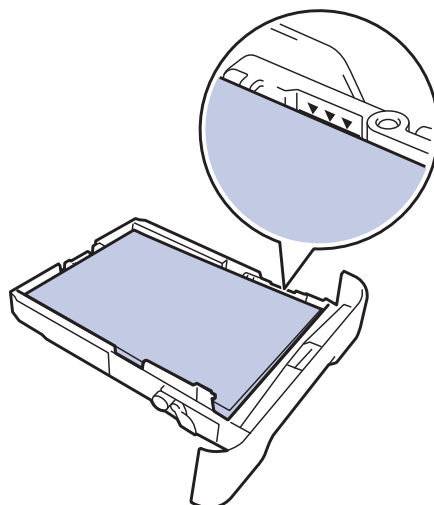


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、記録紙をよくさばく



4 印字面を下にして記録紙トレイに入れる

- 記録紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 記録紙ガイドとセットした記録紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

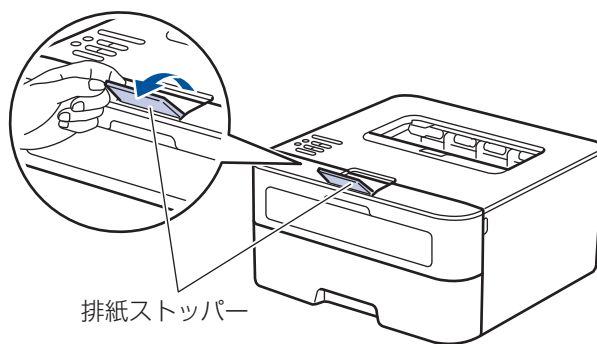


5 記録紙トレイを本製品に戻す

6 排紙ストッパーを開く

注意

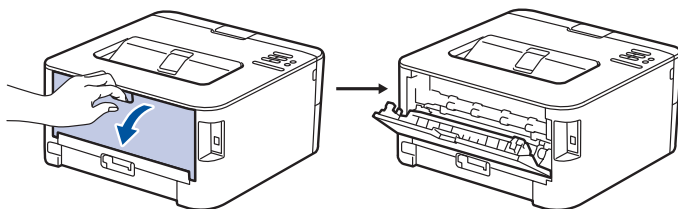
印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



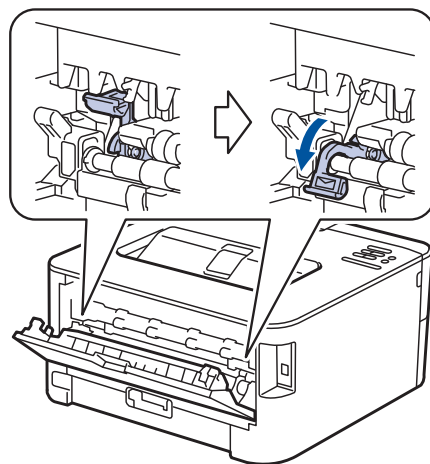
7 ハガキに印刷する場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を準備する

ハガキ以外に印刷する場合は、以下の手順は必要ありません。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



2 左右の緑色のレバーをイラストのように下げる



8 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒78ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

9 ハガキに印刷した場合、バックカバー（背面排紙トレイ）を元に戻す

1 左右の緑色のレバーを元の位置に戻す

2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

手差しスロットから印刷する

普通紙、普通紙（厚め）、再生紙を印刷する場合

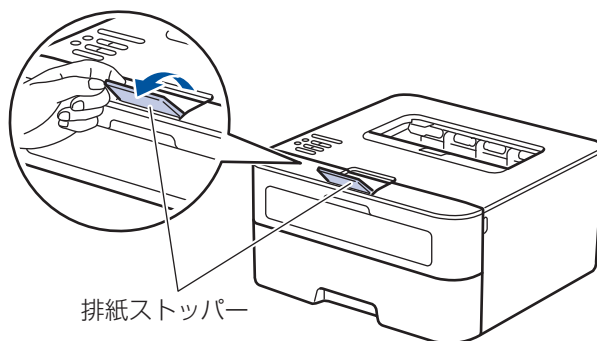
補足

手差しスロットに記録紙を挿入すると、本製品は自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

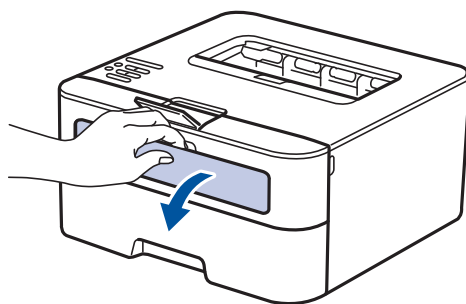
1 排紙ストッパーを開く

注意

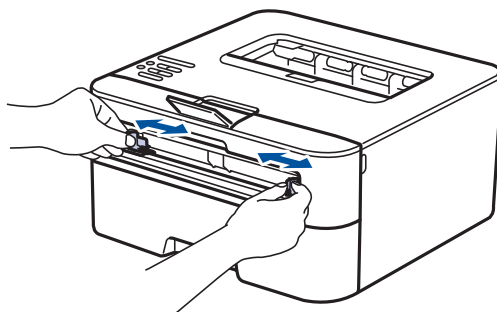
印刷された記録紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。



2 手差しスロットカバーを開く

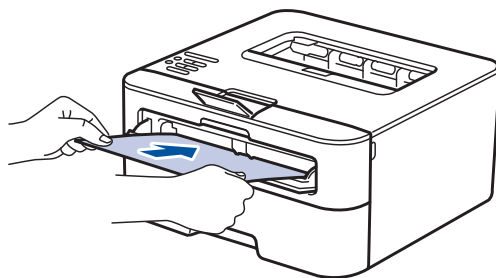


3 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



4 記録紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれたら、記録紙から手を離します。



注意

- 液晶ディスプレイに【カミツマリ ナイフ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつかまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。⇒116ページ「紙がつまった！」
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（記録紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに記録紙を入れて再試行するときは、一度、完全に記録紙を取り出してから再試行してください。
- 記録紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

5 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒78ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

6 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

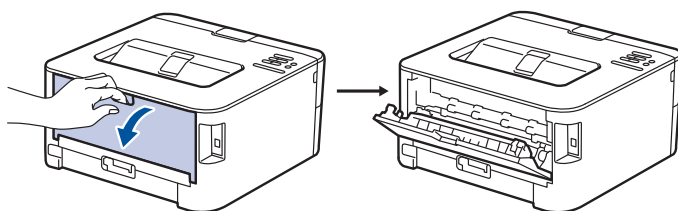
補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合

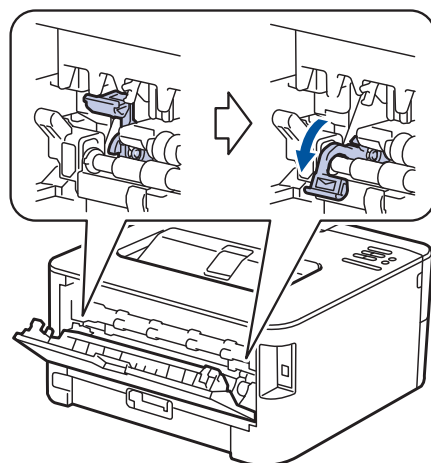
封筒、厚紙、超厚紙、ラベル紙、ハガキに印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。以下の手順に従って本製品を設定してください。

- 1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開ける



- 2 封筒、ハガキを印刷する場合は、左右の緑色のレバーをイラストのように下げる

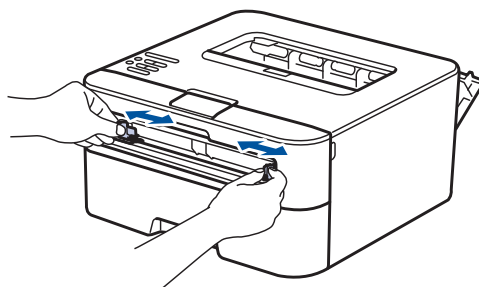
封筒、ハガキ以外を印刷する場合は、この手順は必要ありません。



- 3 手差しスロットカバーを開く

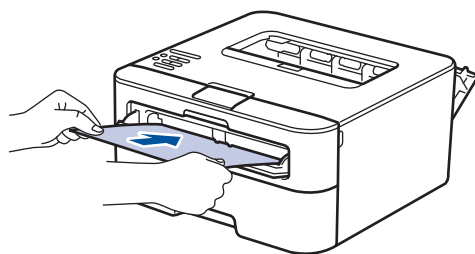


- 4 手差しガイドを両手で持って、記録紙に合わせる



5 記録紙を両手で持って、手差しスロットに挿入する

記録紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、記録紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態待ちます。
本製品が自動的に給紙しはじめたら、記録紙から手を離します。



注意

- 液晶ディスプレイに【カミヅマリ ナイブ】のメッセージが表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。記録紙を取り出し、記録紙を挿入し直してください。⇒116ページ「紙が詰まった!」
- 印刷する面（白紙面）を上向きに（記録紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 記録紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。記録紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 手差しスロットに記録紙を入れて再試行するときは、一度、完全に記録紙を取り出してから再試行してください。
- 記録紙は1枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。

6 プリンタードライバーのプルダウンメニューから【用紙サイズ】、【用紙種類】、【給紙方法】を設定する

プリンタードライバーの設定については以下を参照してください。

Windows®の場合

⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」

Macintoshの場合

⇒78ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」

7 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

8 封筒、ハガキに印刷した場合、緑色のレバーを元の位置に戻す

9 印刷が終わったら、バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

補足

紙づまりしないように、印刷後は記録紙をすぐに取り出してください。

トレイ開閉時確認を設定する

トレイ開閉時確認は、本体の設定と記録紙トレイにセットした記録紙サイズが一致するように、トレイの記録紙設定を促すメッセージを表示します。

お買い上げ時の初期設定は、【オン】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【ヨウシトレイ セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【トレイカイヘイジカクニン】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>または<Go>を押す

プリントの基本

プリントの流れ

コンピュータからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する（プリンタードライバーのインストール）

付属の CD-ROM の中にあるプリンタードライバーをインストールします。（Windows® のみ）※

※ Macintosh のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

⇒ 40 ページ「プリンタードライバーについて」

STEP 2 コンピューターで印刷を選択する

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。

⇒ 41 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定方法」

⇒ 76 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定方法」

STEP 3 プリンターを選択する

［印刷］ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択し、［詳細設定］をクリックします。

STEP 4 印刷内容を設定する

［印刷設定］ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、［OK］をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、解像度、レイアウト、両面印刷／小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ 43 ページ「Windows® 用プリンタードライバーの設定内容」

⇒ 78 ページ「Macintosh 用プリンタードライバーの設定内容」

STEP 5 プリントを開始する

［印刷］をクリックします。

セキュリティ設定について

パスワードを登録して設定変更を制限することができます。

設定変更できる機能を制限する〔セキュリティ設定ロック〕

セキュリティ設定ロックが【オン】になっている場合、以下の設定を変更するときは、パスワードの入力が必要です。

- 用紙トレイ設定
 - 基本設定
 - 印刷設定（コードテーブル印刷は除く）
 - ネットワーク設定（有線LAN/無線LAN※の状態、MACアドレス、Wi-Fi Direct™のデバイス/接続情報※は除く）
 - リセット
- ※HL-L2365DWのみ

補足

登録したパスワードを忘れてしまったときは、管理者、またはお客様相談窓口へご連絡ください。

パスワードを登録する

セキュリティ設定ロックを管理するためのパスワードを登録します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッテイロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 再度<▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。

セキュリティ設定ロックをオンにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッティロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。
- 5 <OK>を押す

セキュリティ設定ロックをオフにする

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッティロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して4桁のパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押してパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 4 <OK>を押す
液晶ディスプレイに【オフ】が表示されます。
- 5 <OK>を押す

パスワードを変更する

パスワードを変更する前に、セキュリティ設定ロックを【オフ】にしてください。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホンセッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【セキュリティ セッティロック】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【パスワード セッティ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して4桁の登録済みのパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して登録済みのパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 5 <OK>を押す
- 6 <▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押してください。
- 7 <OK>を押す
- 8 再度<▲>または<▼>を押して4桁の新しいパスワードを入力する
<▲>または<▼>を押して新しいパスワードの数字を選択し、1桁入力するごとに<OK>を押し、4桁目を入力したら<OK>または<Go>を押してください。

省エネ設定について

トナーを節約する〔トナー節約モード〕

トナーを節約したいときは、トナー節約モードを【オン】に設定します。【オン】に設定すると印字が薄くなります。お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。トナー節約モードの設定は、プリンタードライバーの〔拡張機能〕タブで変更できます。

⇒41ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」

⇒56ページ「〔拡張機能〕タブでの設定項目」

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【トナー セーブ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>、または<Go>を押す
液晶ディスプレイに【ウケツケマシタ】が表示されます。

スリープモードに入る時間を設定する〔スリープモード〕

本製品は、印刷がすぐに開始できるよう常に一定の電気を供給しています。スリープモードは、設定した時間内に印刷が行われなかったときにスリープ状態にして消費電力を減らします。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイに【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。

本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッティ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【スリープ モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押してスリープモードになるまでの時間を分単位で入力し、<OK>、または<Go>を押す

補足

スリープモードのときに印刷をしようとする、ウォーミングアップのために多少時間がかかります。

ディープスリープモードについて

本製品がスリープモードの場合、一定の時間内に印刷が行われないと、自動的にディープスリープモードに切り替わり、液晶ディスプレイに【ディープスリープ】が表示されます。

ディープスリープモードでは、スリープモードより少ない消費電力となり、本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

自動電源オフを設定する

本製品がディープスリープ状態で一定の時間が経過すると、自動的に電源をオフにすることができます。

自動電源オフになっている状態から印刷するときは、本製品の  を押して印刷データを送信します。ディープスリープモードに入ってから、自動的に電源をオフにするまでの時間を選択することができます。お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【ジドウ デンゲンオフ】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して自動的に電源をオフにするまでの時間を選択し<OK>、または<Go>を押す

補足

本製品が有線LAN/無線LAN※に接続されているときは、電源オフになりません。

※HL-L2365DWのみ

静音モードを設定する

静音モードは、本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。
静音モードが【オン】のときは、印字速度が遅くなります。
お買い上げ時の初期設定は、【オフ】に設定されています。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ショウエネ モード】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【セイオン モード】を選択し、<OK>を押す
- 4 <▲>または<▼>を押して【オン】または【オフ】を選択し、<OK>、または<Go>を押す

プリンタードライバーについて

プリンタードライバーとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®のプリンタードライバーは付属のCD-ROM からインストールまたは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードすることができます。

Macintoshのプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）から、ダウンロードしてください。

最新のプリンタードライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

●Windows®用プリンタードライバー

付属のCD-ROMメニューの「プリンタードライバーのインストール」からインストールできます。

⇒41ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

●Macintosh用プリンタードライバー

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

⇒76ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定方法」を参照してください。

●Linux®用プリンタードライバー

Linux用プリンタードライバーは英語のみの対応となります。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードできます。

Windows®用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属のCD-ROMに収録されています。最新のプリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

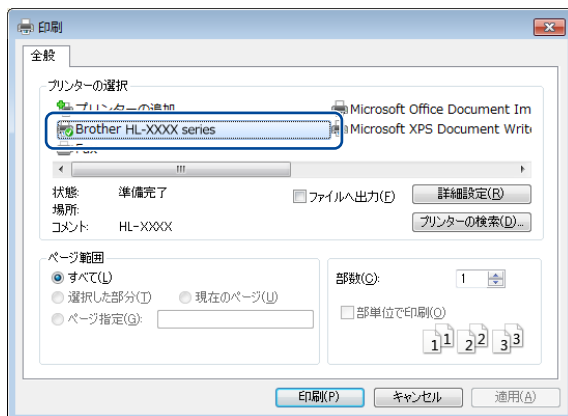
補足

ここでは、Windows® 7の画面をもとに説明しています。コンピューターの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【印刷】を選択する

2 【印刷】ダイアログボックスのプリンター名から【Brother HL-XXXX series】を選択し、【詳細設定】をクリックする

- ・【印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。
- ・アプリケーションソフトによって画面は異なります。



補足

プリンタードライバーの設定画面は【スタート】メニューから表示することもできます。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、【スタート】メニューから【プリンタとFAX】をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、【スタート】メニューから【コントロール パネル】→（【ハードウェアとサウンド】）→【プリンタ】をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、【スタート】メニューから【デバイスとプリンター】を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】→【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェアとサウンド】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら【設定】→【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で【コントロール パネル】をクリックし、【ハードウェア】の【デバイスとプリンターの表示】をクリックします。
- ② 【Brother HL-XXXX series】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】または【プリンターのプロパティ】を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ 【Brother HL-XXXX seriesのプロパティ】ダイアログボックスの【全般】タブにある【基本（印刷）設定】をクリックします。【Brother HL-XXXX series印刷設定】ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定する

設定内容の詳細は ⇒43ページ「Windows®用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



4 [OK] をクリックする

各タブで変更した設定が確定されます。[OK]をクリックすると、[印刷] ダイアログボックスに戻ります。

補足

- [キャンセル] をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ [印刷] ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順3で [標準に戻す] をクリックしてから [OK] をクリックします。

Windows®用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目の中には、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【基本設定】タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- | | |
|-----------------|--------|
| ① [用紙サイズ]: | ⇒44ページ |
| ② [印刷の向き]: | ⇒46ページ |
| ③ [部数]: | ⇒46ページ |
| ④ [用紙種類]: | ⇒47ページ |
| ⑤ [解像度]: | ⇒47ページ |
| ⑥ [印刷設定]: | ⇒47ページ |
| ⑦ [レイアウト]: | ⇒49ページ |
| ⑧ [両面印刷/小冊子印刷]: | ⇒51ページ |
| ⑨ [給紙方法]: | ⇒53ページ |
| ⑩ [印刷プレビュー]: | ⇒54ページ |
| ⑪ [サポート]: | ⇒55ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。

標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

① 用紙サイズ

プルダウンメニューから、使用する〔用紙サイズ〕を選択します。

- A4
- レター
- リーガル
- A5
- A5 (横)
- A6
- B5
- B6
- ハガキ
- 洋形4号封筒
- 洋形定形最大封筒
- A3
- B4
- ユーザー定義

＜ユーザー定義サイズ＞

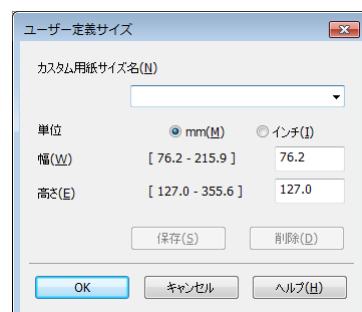
本製品は下記の範囲内で、任意の用紙サイズを印刷することができます。このとき、⑨〔給紙方法〕で〔手差し〕を選択してください。

最小 76.2×127.0ミリメートル (3.0×5.0インチ)

最大 215.9×355.6ミリメートル (8.5×14.0インチ)

このオプションでは特定の大きさの用紙を以下の方法で登録できます。

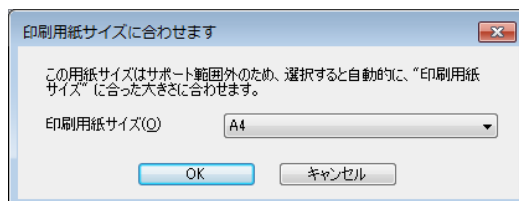
- 1 使いたい用紙のサイズを測ります。
- 2 〔用紙サイズ〕から〔ユーザー定義...〕を選択します。
ダイアログボックスが表示されます。
- 3 〔カスタム用紙サイズ名〕に用紙名称を入力します。
- 4 単位は〔mm〕か〔インチ〕を選択します。
- 5 〔幅〕と〔高さ〕を指定します。
- 6 〔保存〕をクリックして用紙サイズを登録します。
必要に応じて〔削除〕をクリックすることで、あらかじめ登録してある用紙サイズを削除することができます。
- 7 〔OK〕をクリックします。
設定した値をユーザー定義サイズとして使用することができます。



＜印刷用紙サイズに合わせます＞

〔用紙サイズ〕から〔A3〕または〔B4〕を選択すると、ダイアログボックスが表示されます。

本製品で対応していない用紙サイズ（A3、B4）を仮想の用紙サイズとして選択可能にしています。これらの用紙サイズは、ダイアログボックスの〔印刷用紙サイズ〕で印刷可能サイズに変換して印刷します。



補足

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。
- アプリケーションソフトの[ファイル]メニューの[印刷]から表示したプリンタードライバーの設定画面では、ユーザー定義サイズの[カスタム用紙サイズ名]に用紙名称を入力できません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で[スタート]メニューから表示してください。
 - ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、[スタート]メニューから[コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート]メニューから[デバイスとプリンター]を選択します。Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら[設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。Windows Server® 2012 R2の場合は、スタート画面で[コントロール パネル]をクリックし、[ハードウェア]の[デバイスとプリンターの表示]をクリックします。
 - ② [Brother HL-XXXX series]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]または[プリンターのプロパティ]を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
 - ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの[全般]タブにある[基本(印刷)設定]をクリックします。
[Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

② 印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き ☒ 縦(V) ☐ 横(H)

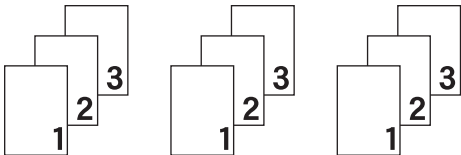
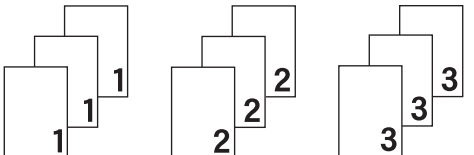
縦	横
	

③ 部数

印刷する部数（1～999）を入力します。

部数(N) ☐ 部単位(E)

部単位
[部単位] チェックボックスをチェックすると、文書一式が1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。
[部単位] チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3ページの文書を3部印刷したときは以下のようになります。

[部単位] をチェックした場合	[部単位] をチェックしていない場合
 1部目 2部目 3部目	 1ページ目3部 2ページ目3部 3ページ目3部

④ 用紙種類

以下の種類の記録紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の記録紙に応じて用紙種類を設定してください。

[普通紙] :	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[普通紙 (厚め)] :	厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
[厚紙] :	厚めの用紙に印刷する場合
[超厚紙] :	[厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒] :	封筒に印刷する場合
[封筒 (厚め)] :	[封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
[封筒 (薄め)] :	[封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
[再生紙] :	再生紙に印刷する場合
[ハガキ] :	ハガキに印刷する場合
[ラベル紙] :	ラベル紙に印刷する場合。ラベル紙に印刷する場合は、手差しスロットから給紙してください。

⑤ 解像度

解像度を以下の3種類から選択します。

[300 dpi] :	1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
[600 dpi] :	1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
[HQ1200] :	1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

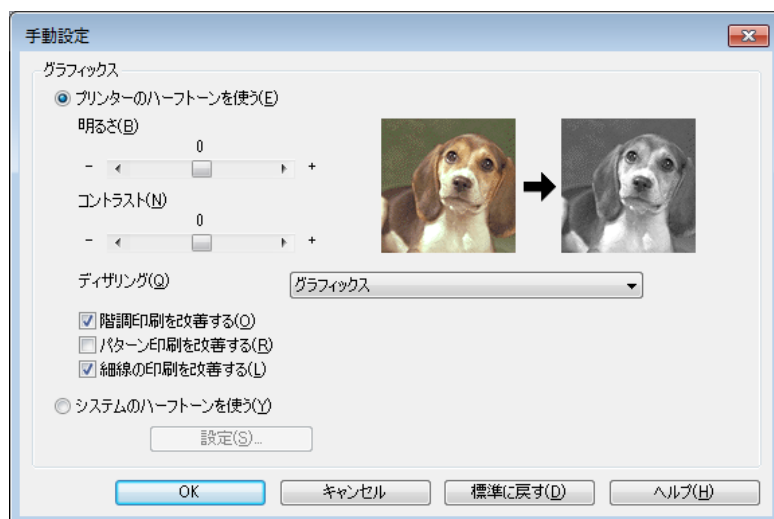
- 選択する [解像度] によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- [HQ1200] を選択して印刷した場合、液晶ディスプレイに【メモリがいっぱい】が表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

⑥ 印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

[グラフィックス] :	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
[テキスト] :	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
[手動設定] :	印刷で使用する設定を手動で行う場合に選択します。[手動設定] を選択した場合、[手動設定] をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



[プリンターのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにプリンターのハーフトーンを使用します。

[明るさ] : スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るく印刷されます。数字を減らすと、より暗く印刷されます。

[コントラスト] : スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なく印刷されます。

[デザイン] : デザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、以下のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- グラフィックス

グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。

- テキスト

ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。

同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

[階調印刷を改善する] : 階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

[パターン印刷を改善する] : グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピューターの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[細線の印刷を改善する] : グラフなどの図形において、描画される線を太くします。印刷された細線が細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

[システムのハーフトーンを使う]

グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。[設定] をクリックして設定を変更します。

⑦ レイアウト

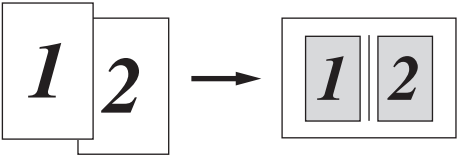
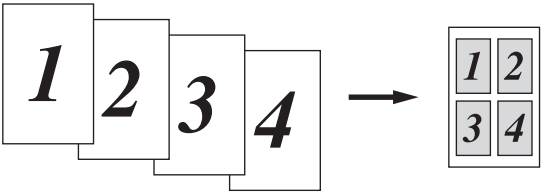
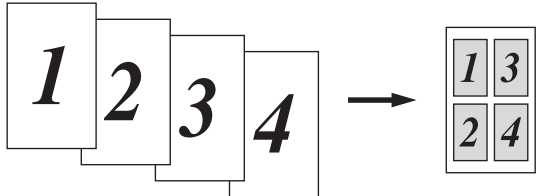
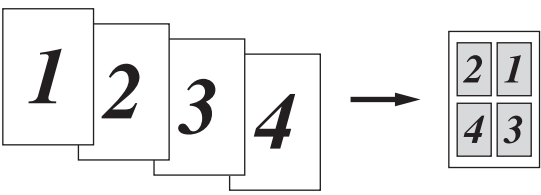
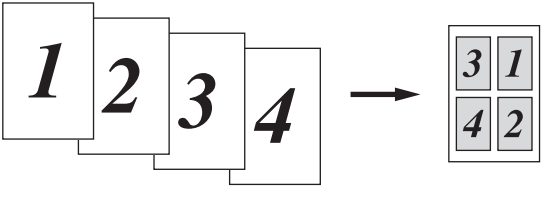
レイアウトの選択によって、1ページの画像サイズを縮小して、複数のページを1枚の記録紙に印刷したり、画像サイズを拡大して1ページを複数の記録紙に印刷することができます。

レイアウト(G)	2 ページ
ページの順序(P)	左から右
仕切り線(B)	

ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の記録紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことができます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2ページ	左から右	2ページを縮小して1枚の記録紙に印刷します。 
4ページ	左上から右	4ページを縮小して1枚の記録紙に印刷します。 
	左上から下	4ページを縮小して1枚の記録紙に印刷します。 
	右上から左	4ページを縮小して1枚の記録紙に印刷します。 
	右上から下	4ページを縮小して1枚の記録紙に印刷します。 

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大25ページ）を1枚の記録紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

切り取り線を印刷

レイアウト機能を使って、1ページを複数の記録紙（最大縦5×横5倍）に印刷するときは、印刷部分と余白の境界に切り取り線を印刷します。

補足

アプリケーションソフトに同じような機能がある場合は、アプリケーションソフト側の機能のご使用をおすすめします。

⑧ 両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。

両面印刷/小冊子印刷(K)

なし

両面印刷設定(X)...

[なし] :

記録紙の片面に印刷します。両面印刷や小冊子印刷を行いません。

● 両面印刷 / 両面印刷 (手動)

[両面印刷] :

[両面印刷 (手動)] :

自動両面印刷をするときに選択します。

手動両面印刷をするときに選択します。印刷を開始するとコンピュータの画面に記録紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

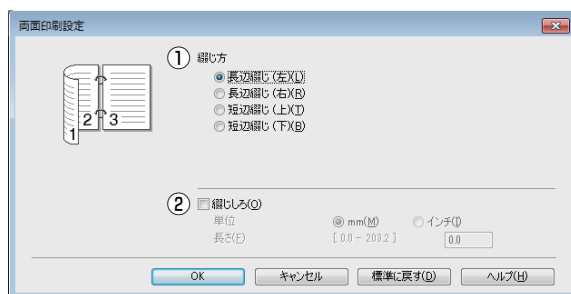
[両面印刷設定] :

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される [両面印刷設定] ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

両面印刷と記録紙の向きを選択すると、8種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<両面印刷>



① 綴じ方

印刷の向き、縦または横など8種類の綴じ方があります。

縦

長辺綴じ (左)	長辺綴じ (右)	短辺綴じ (上)	短辺綴じ (下)

横

長辺綴じ (上)	長辺綴じ (下)	短辺綴じ (右)	短辺綴じ (左)

② 綴じしろ

「綴じしろ」チェックボックスをチェックすると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

● 小冊子印刷 / 小冊子印刷 (手動)

「小冊子印刷」:

自動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を1枚の記録紙で印刷)を組み合わせると、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。

「小冊子印刷 (手動)」:

手動両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を1枚の記録紙で印刷)を組み合わせると、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。印刷を開始するとコンピューターの画面に記録紙のセット方法などが表示されます。画面の指示に従って印刷してください。

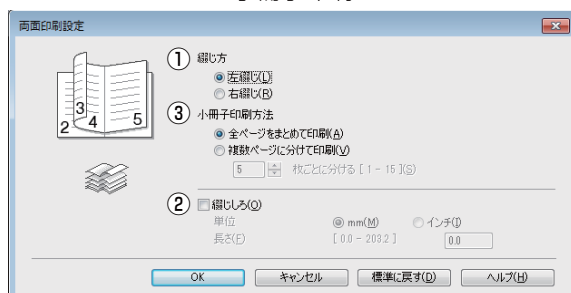
「両面印刷設定」:

より詳細に設定する場合はこのボタンをクリックし、表示される「両面印刷設定」ダイアログボックスで設定を変更します。

両面印刷設定の詳細

小冊子印刷と記録紙の向きを選択すると、4種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

<小冊子印刷>



① 綴じ方

縦または横など4種類の綴じ方があります。

縦

左綴じ	右綴じ

横

上綴じ	下綴じ

② 綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をミリメートルまたはインチで設定できます。

③ 小冊子印刷方法

- 「全ページをまとめて印刷」：すべてのページをまとめて小冊子印刷をします。印刷されたすべての記録紙を真中で折り曲げると小冊子になります。
- 「複数ページに分けて印刷」：指定したページ数ごとに小冊子印刷をします。印刷された複数の束を重ね合わせることで一つの小冊子が作成できます。ページ数が多く、一度に綴じるのが難しい場合にご使用をおすすめします。

④ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

給紙方法

1 ページ目(E)

2 ページ目以降(Q)

自動選択

1 ページ目と同一

「自動選択」：

「トレイ1」：

「手差し」：

本製品が自動的にトレイを選択します。

記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

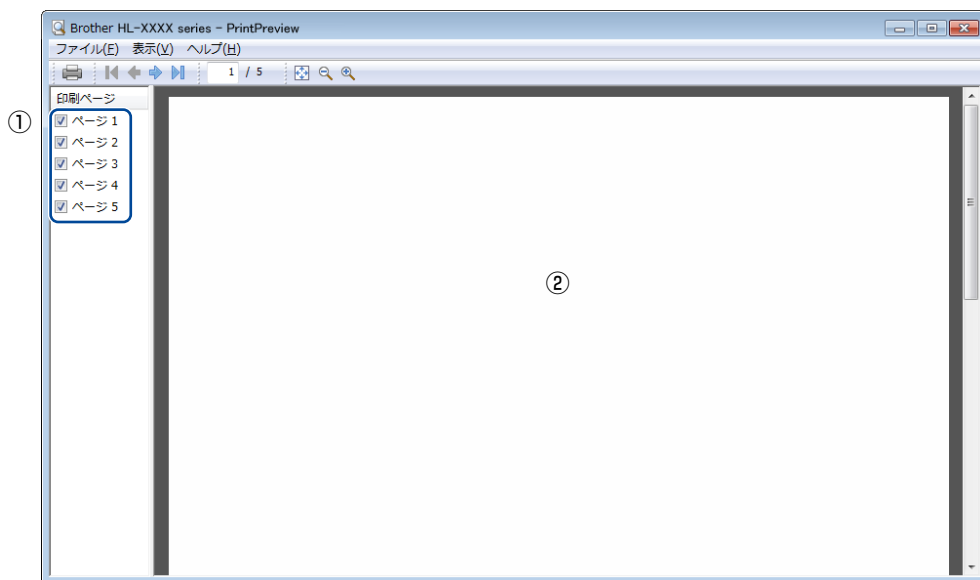
手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い記録紙に印刷する場合に選択します。
⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

また、1ページ目と2ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

- 「1 ページ目」：1ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
- 「2 ページ目以降」：2ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

⑩印刷プレビュー

印刷結果イメージを確認することができます。[印刷プレビュー] チェックボックスをチェックすると、印刷プレビュー画面が表示されます。



- ① 印刷されるページのページ番号が表示されます。リストでチェックしたページのプレビューが表示されます。ページを印刷しない場合は、チェックを外します。
- ② ①でチェックしたページのプレビューが表示されます。

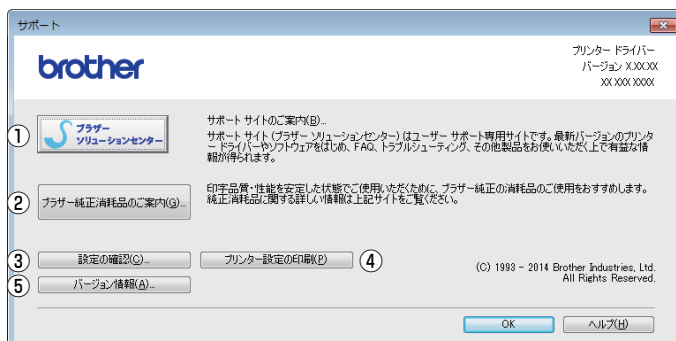
補足

- 両面印刷（手動）、小冊子印刷、小冊子印刷（手動）を設定していると、この機能は使用できません。
- 両面印刷を設定していると、①で使用しているページを削除できません。

⑪ サポート

ドライバーのバージョンと設定情報が表示されます。また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）へのリンクもあります。

サポートボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



① [ブラザーソリューションセンター]

よくあるご質問（Q&A）、ユーザーズガイド、最新のドライバーやソフトウェアのダウンロードなど、ブラザー製品に関する情報を提供しているサポートサイトです。

② [ブラザー純正消耗品のご案内]

ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページが表示されます。

③ [設定の確認]

クリックすると、現在の基本的なドライバー設定の一覧が表示されます。

④ [プリンター設定の印刷]

本製品の設定の一覧を印刷します。

⑤ [バージョン情報]

プリンタードライバーについての情報を表示します。

【拡張機能】タブでの設定項目



以下の項目を設定できます。

- | | |
|-------------------------|--------|
| ① [拡大縮小] : | ⇒57ページ |
| ② [上下反転] : | ⇒57ページ |
| ③ [透かし印刷を使う] : | ⇒57ページ |
| ④ [現在の日付・時間・ID を印刷する] : | ⇒60ページ |
| ⑤ [トナー節約モード] : | ⇒60ページ |
| ⑥ [設定保護管理機能] : | ⇒60ページ |
| ⑦ [その他特殊機能] : | ⇒62ページ |

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは、[標準に戻す] をクリックします。

補足

プリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。

① 拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更し、印刷できます。

拡大縮小

☒ オフ(O)
☐ 印刷用紙サイズに合わせます(Z)
 A4
☐ 任意倍率 [25 - 400 %](F)
 100

[オフ]：画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
 [印刷用紙サイズに合わせます]：文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます]を選択し、[印刷用紙サイズ]で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
 [任意倍率]：[任意倍率 [25 - 400%]]で設定した倍率で印刷します。

② 上下反転

このチェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

③ 透かし印刷を使う

ロゴまたは文書を入力して使うことができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、任意のテキスト、または画像ファイルを用いた透かしも作成することができます。チェックボックスをチェックすると、[透かし設定]から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。チェックボックスをチェックし、[設定]をクリックすると、[透かし印刷設定]ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細



① 透かし設定

使用する透かしを選択します。

新しい透かしを追加する場合は、[追加] をクリックして [透かし印刷編集] 画面を表示させます。[透かし印刷編集] 画面で [スタイル] の [文字を使う] または [画像ファイルを使う] を選択して、[タイトル] を入力します。[透かし印刷編集] 画面の詳細は、⇒59ページ「透かし印刷編集の詳細」を参照してください。新しく追加した透かしは、変更、削除できます。

・変更する場合は、[設定] をクリックして [透かし印刷編集] 画面を表示させ、透かしのサイズやページ上の位置などを変更します。[透かし印刷編集] 画面の詳細は、⇒59ページ「透かし印刷編集の詳細」を参照してください。

・削除する場合は、削除する透かしを選択し [削除] をクリックします。

表示された確認メッセージの [はい] をクリックすると、選択した透かしが削除されます。

② 前面に印刷する

このチェックボックスをチェックすると、設定した文字や画像が文書前面に印刷されます。

【前面に印刷する】をチェックした場合	【前面に印刷する】をチェックしていない場合
	

③ 袋文字で印刷する

このチェックボックスをチェックすると、透かしの輪郭のみ印刷されます。

【袋文字で印刷する】をチェックした場合	【袋文字で印刷する】をチェックしていない場合
	

④ カスタム設定

[カスタム設定] には、以下の選択項目があります。

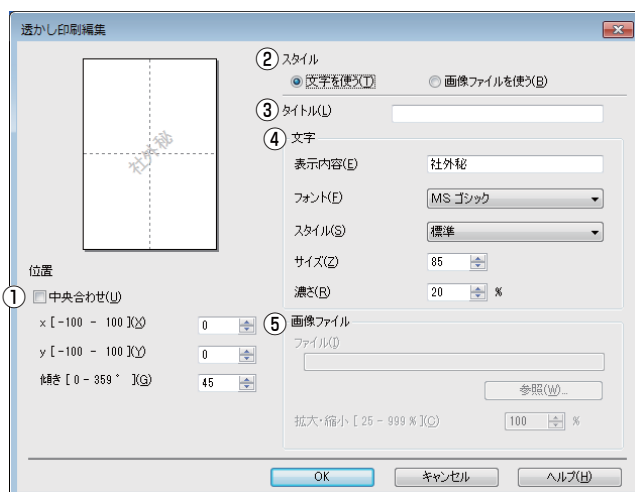
[1ページ目]： 1ページ目に印刷する透かしを選択します。

[2ページ目以降]： 2ページ目以降に印刷する透かしを選択します。

☒ カスタム設定(O)

1 ページ目(E) <なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT	2 ページ目以降(P) <なし> 社外秘 CONFIDENTIAL COPY DRAFT
--	--

透かし印刷編集の詳細



① 位置

ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

② スタイル

透かしが、文字か画像ファイルかを選択します。

③ タイトル

設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、[透かし印刷設定] ダイアログボックスの[透かし設定]に表示されます。

④ 文字

透かしの文字を[表示内容]に入力して、[フォント]、[スタイル]、[サイズ]（8～255）を選択し、[濃さ]を設定します。

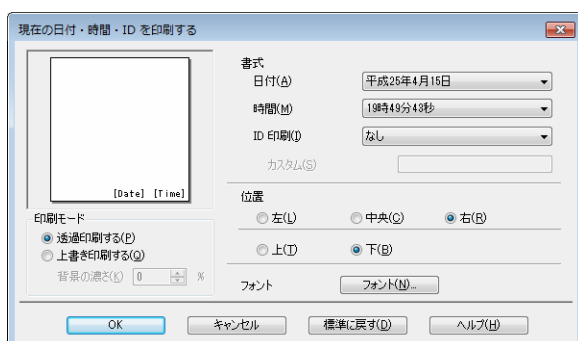
⑤ 画像ファイル

[ファイル] ボックスに透かし印刷に使用したい画像ファイルのファイル名を入力するか、[参照] をクリックして、画像ファイルを指定します。

[拡大・縮小] でイメージのサイズ（25%～999%）を設定します。

④ 現在の日付・時間・IDを印刷する

日付、時間およびIDを自動で文書に入れて印刷することができます。



[拡張機能] タブで [現在の日付・時間・ID を印刷する] チェックボックスをチェックし [設定] をクリックすると、[現在の日付・時間・ID を印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間およびIDの書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

⑤ トナー節約モード

このチェックボックスをチェックして印刷すると、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード] をおすすめしません。

⑥ 設定保護管理機能

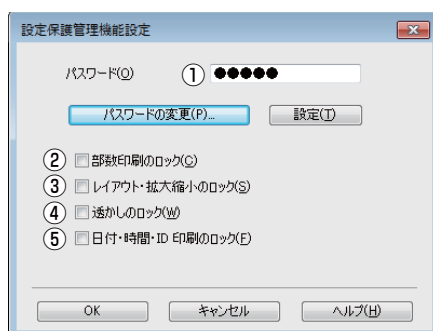
[設定保護管理機能] の [設定] をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID 印刷のロックをすることができます。

補足

アプリケーションソフトの [ファイル] メニューの [印刷] から表示したプリンタードライバーの設定画面では、設定保護管理機能の項目が表示されません。プリンタードライバーの設定画面は、以下の手順で [スタート] メニューから表示してください。

- ① Windows® XP、Windows Server® 2003の場合は、[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
Windows Vista®、Windows Server® 2008の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド] -) [プリンタ] をクリックします。
Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
Windows® 8の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012の場合は、デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
Windows Server® 2012 R2 の場合は、スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- ② [Brother HL-XXXX series] のアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] を選択します。プリンタードライバーオプションが表示された場合は、ご使用のプリンターを選択します。
- ③ [Brother HL-XXXX seriesのプロパティ] ダイアログボックスの [全般] タブにある [基本 (印刷) 設定] をクリックします。[Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。
- ④ [Brother HL-XXXX series印刷設定] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある設定保護管理機能の [設定] をクリックします。

設定保護機能の詳細



①【パスワード】

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、「設定」をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。

パスワードを変更したいとき、またははじめてこの機能を設定する場合に、「パスワードの変更」をクリックし、パスワードを設定します。

②【部数印刷のロック】

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

③【レイアウト・拡大縮小のロック】

現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が「2ページ」以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④【透かしのロック】

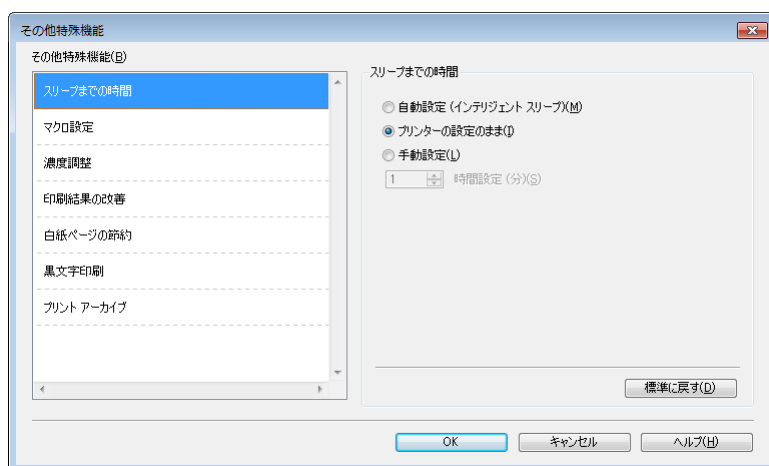
現在設定されている透かし設定にロックします。

⑤【日付・時間・ID 印刷のロック】

現在設定されている日付・時間・ID 印刷の設定にロックします。

⑦ その他特殊機能

「その他特殊機能」をクリックすると、「その他特殊機能」ダイアログボックスが表示されます。



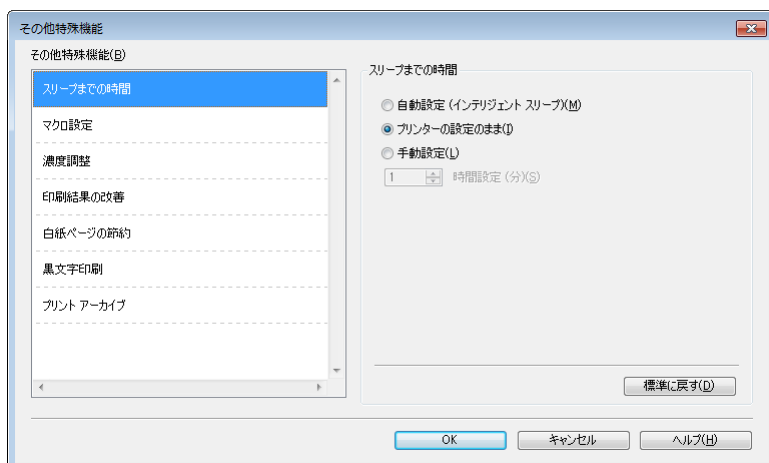
以下の印刷機能を設定できます。

- ・ [スリープまでの時間] : ⇒63ページ
- ・ [マクロ設定] : ⇒64ページ
- ・ [濃度調整] : ⇒65ページ
- ・ [印刷結果の改善] : ⇒65ページ
- ・ [白紙ページの節約] : ⇒66ページ
- ・ [黒文字印刷] : ⇒66ページ
- ・ [プリントアーカイブ] : ⇒67ページ

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。
標準（初期）設定に戻すときは「標準に戻す」をクリックします。

スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイに【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。



〔自動設定（インテリジェントスリープ）〕：本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。

〔プリンターの設定のまま〕：操作パネルで設定されている時間でスリープモードに入ります。

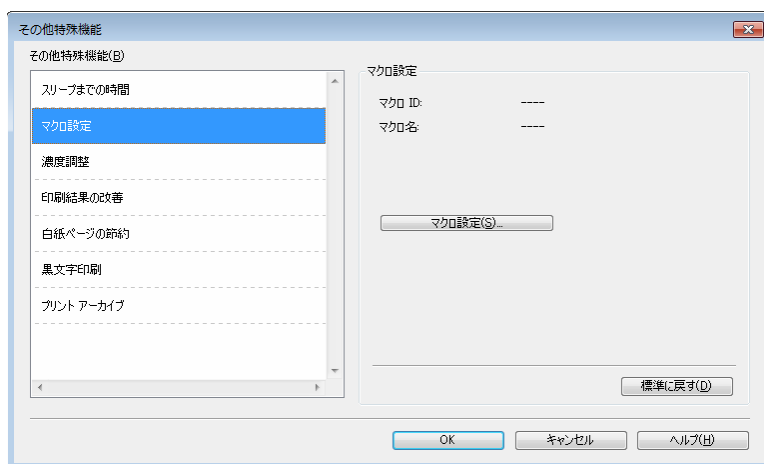
〔手動設定〕：

スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は1分です。

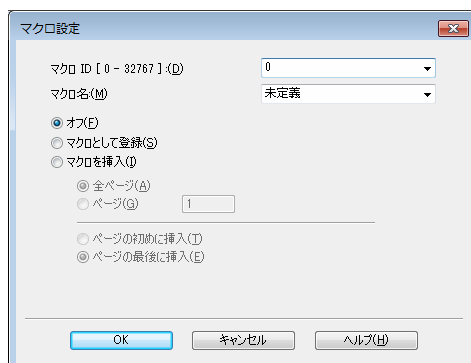
マクロ設定

マクロとして、本製品のメモリに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。

フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

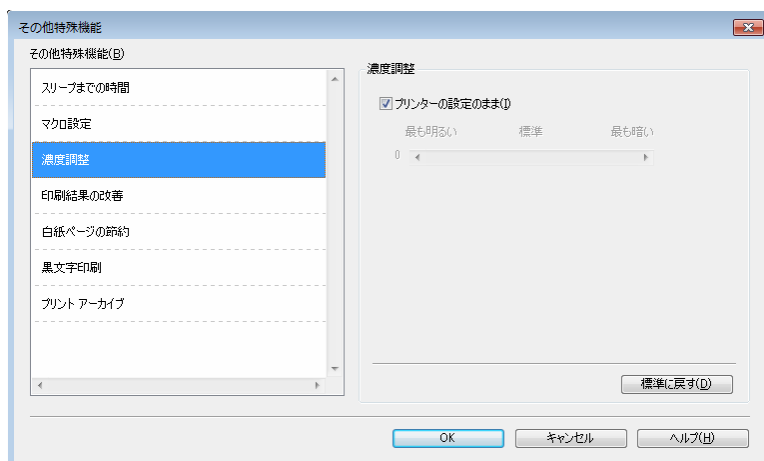


[マクロ設定]をクリックすると、[マクロ設定]ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

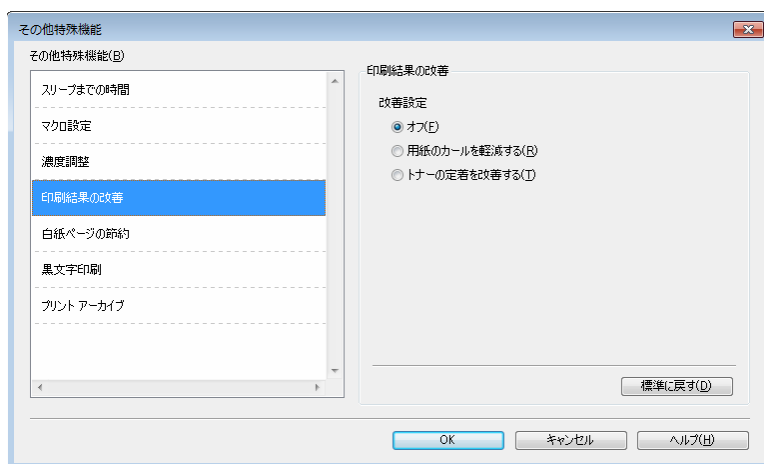


初期設定は、「プリンターの設定のまま」です。

手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンターの設定のまま」チェックボックスの選択を外し、調節します。

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。



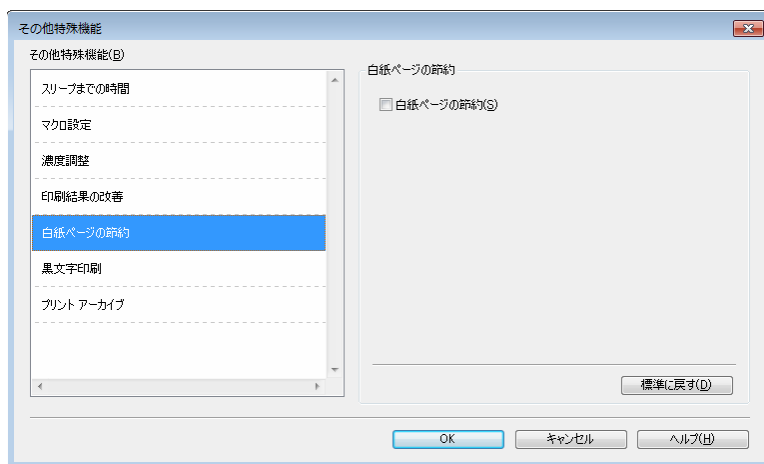
〔用紙のカールを軽減する〕：印刷された用紙のカールが大きい場合、〔用紙のカールを軽減する〕を選択することでカールが軽減される場合があります。

改善されない場合は、⇒ 43 ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより薄いものに変更してください。

〔トナーの定着を改善する〕：印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、〔トナーの定着を改善する〕を選択することで改善される場合があります。

改善されない場合は、⇒ 43 ページ「〔基本設定〕タブでの設定項目」の〔用紙種類〕をより厚いものに変更してください。

白紙ページの節約



「白紙ページの節約」のチェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

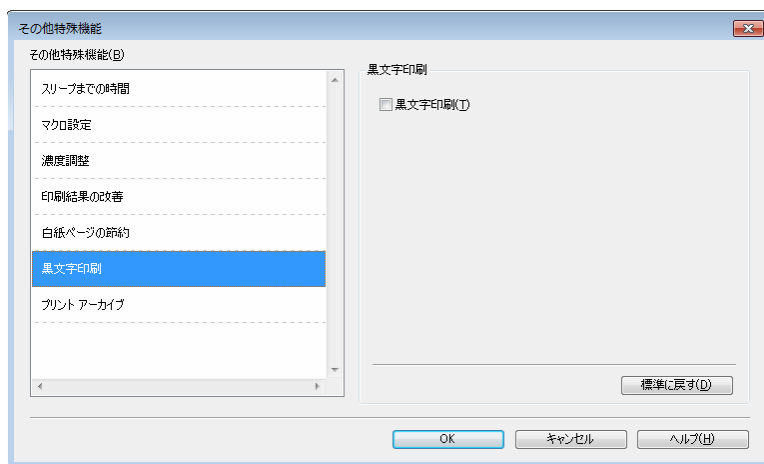
ただし、以下の場合は設定が無効になります。

- 透かし印刷
- 日付・時間・IDを印刷
- [レイアウト] で [nページ]、[縦 n x 横 n 倍] を選んだとき
- 両面/小冊子印刷※

※両面印刷で綴じしろを指定した場合、または両面印刷（手動）を選択した場合のみ

黒文字印刷

すべての文字を黒色のみで印刷することができます。

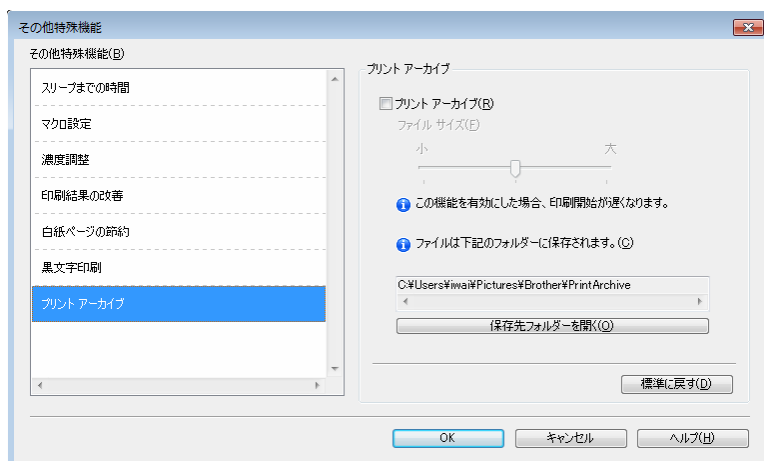


補足

特殊な文字は、黒色のみで印刷できない場合があります。

プリントアーカイブ

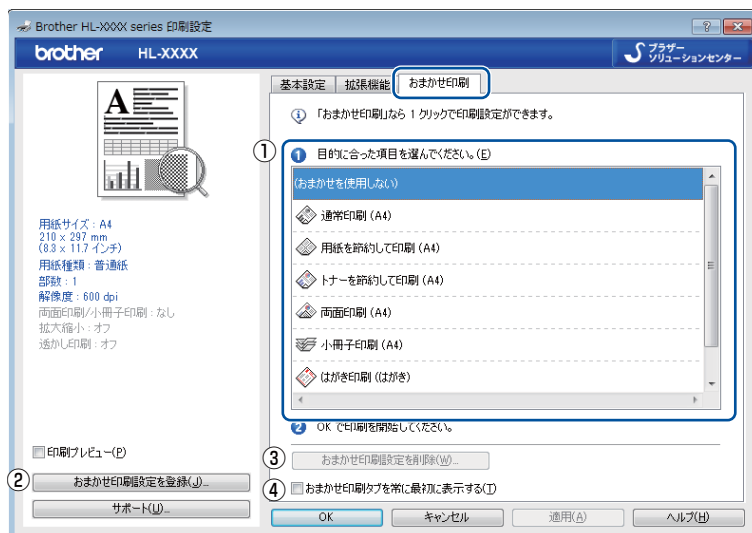
印刷データをPDF ファイルとして保存できます。



「プリント アーカイブ」チェックボックス にチェックを入れて、ファイルサイズを設定します。

【おまかせ印刷】タブでの設定項目

本製品のプリンタードライバーには、あらかじめ「通常印刷 (A4)」、[はがき印刷 (はがき)] など6種類の印刷設定が登録されています。登録されている設定を使うと、目的に応じた印刷が簡単に行えます。



① 項目

目的に応じた印刷設定を選択すると、設定内容が読み込まれます。

② おまかせ印刷設定を登録

新しいおまかせ印刷の設定を登録できます。(最大20項目までのおまかせ印刷を設定できます。)
⇒69ページ「[おまかせ印刷] を新規登録する」を参照してください。

③ おまかせ印刷設定を削除

登録したおまかせ印刷の設定を削除します。
⇒69ページ「設定項目を削除する」を参照してください。

④ 【おまかせ印刷】タブを常に最初に表示する

[おまかせ印刷タブを常に最初に表示する] チェックボックスをチェックすると、[おまかせ印刷] タブを常に最初に表示させることができます。

【おまかせ印刷】を新規登録する

1 プリンタードライバーで、登録したい印刷設定に変更する

⇒43ページ「[基本設定] タブでの設定項目」、
⇒56ページ「[拡張機能] タブでの設定項目」を参照してください。

2 【おまかせ印刷設定を登録】をクリックする

3 登録したい名称を入力(①)し、リストからアイコン(②)を選択する



4 【OK】をクリックする

登録された印刷設定がプリンタードライバーの設定画面左側のイラスト下に表示されます。

設定項目を削除する

登録した、おまかせ印刷設定を削除することができます。

1 【おまかせ印刷設定を削除】をクリックする

2 項目内から削除したい設定項目を選択し、[削除] をクリックする

3 【はい】をクリックする

選択した設定項目が削除されます。

【デバイスの設定】タブでの設定項目

【デバイスの設定】タブでは、給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタードライバーの機能に反映されます。

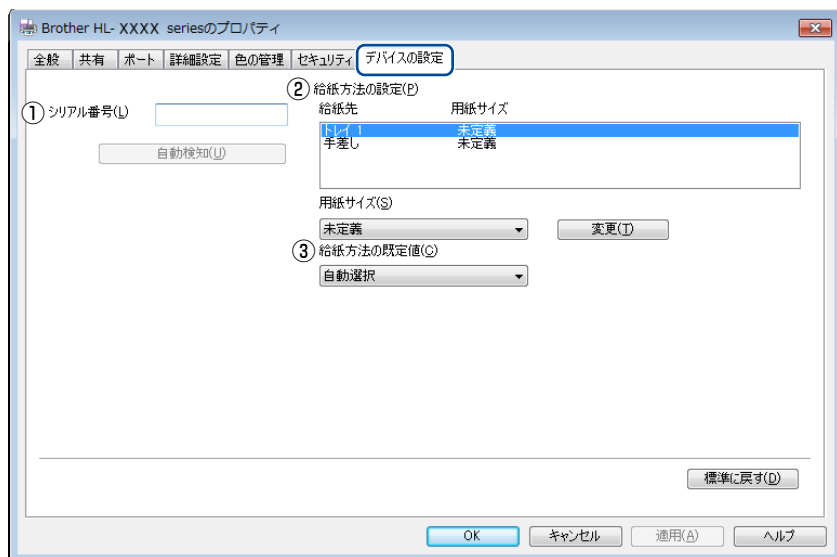
【デバイスの設定】タブを表示する

1 プリンタードライバーの一覧を表示する

- Windows® XP、Windows Server® 2003の場合
[スタート] メニューから [プリンタとFAX] をクリックします。
- Windows Vista®, Windows Server® 2008の場合
 [スタート] メニューから [コントロール パネル] - ([ハードウェアとサウンド]) - [プリンタ] をクリックします。
- Windows® 7、Windows Server® 2008 R2の場合
 [スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選択します。
- Windows® 8の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012の場合
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。
- Windows Server® 2012 R2の場合
スタート画面で [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

2 本製品のアイコン [Brother HL-XXXX series] を右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックする

3 「デバイスの設定」タブをクリックする



① シリアル番号

「自動検知」をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、[-----]が表示されます。

② 給紙方法の設定

「給紙先」を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを「用紙サイズ」から選択して「変更」をクリックします。

③ 給紙方法の規定値

用紙サイズに該当するトレイがない場合は、ここで設定したトレイが選択されます。

印刷状況やトナー残量を確認する (Windows®用ステータスマニター)

ご使用のコンピューターからステータスマニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。

ステータスマニターを起動する

- 1 Windows® XP、Windows Vista®, Windows® 7の場合
 [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックする

Brother Utilitiesウィンドウが表示されます。

Windows® 8の場合

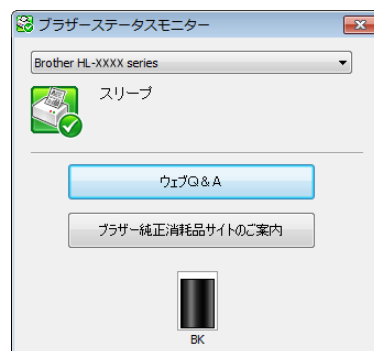
-  [Brother Utilities]をクリックする

Brother Utilitiesウィンドウが表示されます。

- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する

- 3 [ツール]をクリックする

- 4 [ステータスマニター]をクリックする
ステータスマニターウィンドウが表示されます。



補足

Windows® 7、Windows® 8の場合、インストール中に「起動時にステータスモニターを有効にする」を選択すると、、または  がタスクバーに表示されます。

 をタスクバーに表示するには、 をクリックし、 をタスクバーにドラッグしてください。



ステータスマニターの画面について



① モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

② ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

● 緑色のアイコン

本製品は正常に動作しています。

● 黄色のアイコン

本製品は警告状態です。

● 赤色のアイコン

本製品に何らかのエラーが発生しています。エラーが発生しているときは、本製品の状態を確認してください。問題の解決方法は、⇒113ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！(エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

● 灰色のアイコン

本製品の電源がオフになっているか、接続が遮断されています。オフライン状態です。

③ ウェブQ&A

クリックすると、[ステータスマニター] ダイアログボックスが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

④ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑤ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。



トナーカートリッジ交換時期が近づいています



トナーカートリッジ交換時期



トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

Macintosh用プリンタードライバーの設定方法

プリンタードライバーは、本製品をプリンターとして使用するときに必要なソフトウェアです。プリンタードライバーは、以下のサイトからダウンロードしてください。

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）

ここでは、プリンタードライバーの機能について説明します。プリンタードライバーの機能の詳細は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

印刷する際にプリンタードライバーで各種の設定をすることができます。

本製品は、OS X v10.7.5、10.8.x、10.9.xに対応しています。

補足

ここでは、OS X v10.7.5の画面をもとに説明しています。

Macintoshの画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。

1 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択する

2 【対象プリンタ】のプルダウンメニューから【Brother HL-XXXX series】を選択する

【Brother HL-XXXX series CUPS】が表示されていることを確認します。

右の画面内で、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



3 設定が終わったら、【OK】をクリックする

4 アプリケーションソフトの【ファイル】メニューから【プリント】を選択する

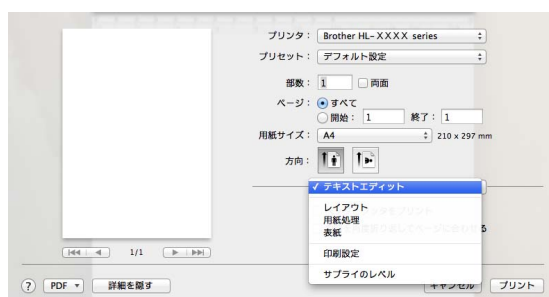
本製品のモデル名のプリンターが選択されていることを確認します。

5 「詳細を表示」をクリックする



6 プルダウンメニューから各項目を選択する

設定内容の詳細は ⇒78ページ「Macintosh用プリンタードライバーの設定内容」を参照してください。



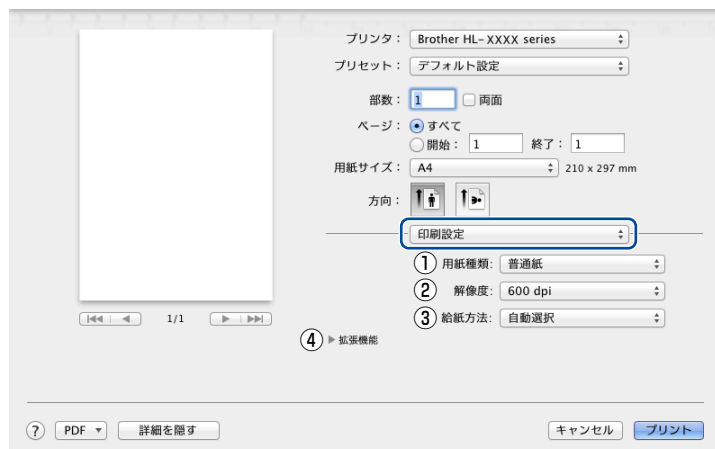
7 設定が終わったら、「プリント」をクリックしてプリントする

Macintosh用プリンタードライバーの設定内容

プリンタードライバーで設定・変更できる項目について説明します。

プリンタードライバーで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によっては利用できない項目があります。また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

【印刷設定】画面での設定項目



① 用紙種類

以下の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

- [普通紙 (厚め)] : 厚めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [普通紙] : 普通紙やコピー用紙に印刷する場合
- [厚紙] : 厚めの用紙に印刷する場合
- [超厚紙] : [厚紙]、[ハガキ] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒] : 封筒に印刷する場合
- [封筒 (厚め)] : [封筒] を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
- [封筒 (薄め)] : [封筒] を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
- [再生紙] : 再生紙に印刷する場合
- [ラベル紙] : ラベル紙に印刷する場合
- [ハガキ] : ハガキに印刷する場合

② 解像度

解像度を以下の3種類から選択します。

- [300 dpi] : 1インチあたり300 x 300ドットの解像度で印刷します。
 [600 dpi] : 1インチあたり600 x 600ドットの解像度で印刷します。
 [HQ1200] : 1インチあたり2400 x 600ドットの解像度で印刷します。

補足

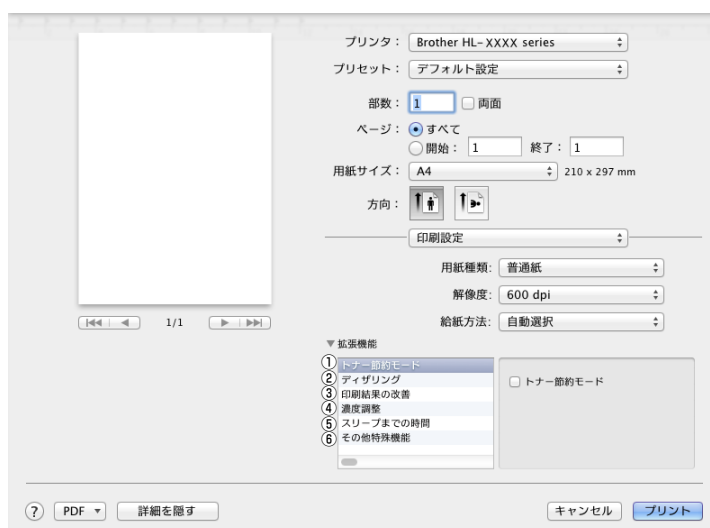
- 選択する「解像度」によって印刷時間が異なります。より品質の良い印刷をするためには、時間がかかりますが、解像度を下げると、印刷時間が早くなります。
- 「メモリがいっぱい」のエラーが表示されたときは、数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。

③ 給紙方法

給紙するトレイを選択します。

- [自動選択] : 本製品が自動的にトレイを選択します。
 [トレイ1] : 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。
 ⇒25ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
 [手差し] : 手差しスロットから手差しで普通紙、封筒または厚い記録紙に印刷する場合に選択します。
 ⇒28ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

④ 拡張機能



① トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約することができます。

補足

写真やモノクロ画像を印刷する場合は、[トナー節約モード]をおすすめしません。

②ディザリング

記録紙や原稿、使用目的に合わせて選択します。

- グラフィックス
グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- テキスト
ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

③印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
印刷された用紙のカールが大きい場合、[用紙のカールを軽減する]を選択することでカールが軽減される場合があります。
改善されない場合は、⇒78ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより薄いものに変更してください。
- トナーの定着を改善する
印刷された記録紙からトナーが剥がれてしまう場合、[トナーの定着を改善する]を選択することで改善される場合があります。
改善されない場合は、⇒78ページ「① 用紙種類」の用紙種類をより厚いものに変更してください。

④濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。

初期設定は、[プリンターの設定のまま]です。

手動でトナーの密度を変更するときは、[プリンターの設定のまま]チェックボックスのチェックを外し、調節します。

⑤スリープまでの時間

スリープモードは、ヒーターをオフにしているため、電力を節約できます。

一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

本製品がスリープモードに入っているときは、液晶ディスプレイのバックライトが消灯して【スリープ】が表示されますが、コンピューターからのデータは受信することができます。

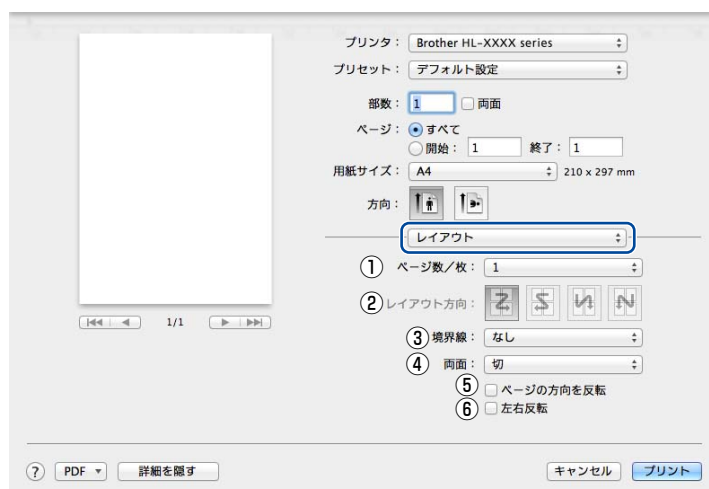
本製品がコンピューターから印刷データを受信すると、本製品は自動的に起動し、印刷を開始します。

- [プリンターの設定のまま]
本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
- [手動設定]
スリープモードに移行するまでの時間を1分単位（最大50分）で設定します。
初期設定時間は1分です。

⑥その他特殊機能

- 白紙ページの節約
[白紙ページの節約]チェックボックスをチェックすると、自動的に白紙ページを印刷しないようにすることができます。

【レイアウト】画面での設定項目



① ページ数／枚

イメージのサイズを縮小して複数のページを1枚の記録紙に印刷することができます。1枚の記録紙に印刷するページ数を [1]、[2]、[4]、[6]、[9]、[16] から選択します。

② レイアウト方向

複数ページのレイアウト方向を選択します。

③ 境界線

複数ページを1枚の記録紙に印刷する場合、各ページに仕切り線を挿入することができます。仕切り線のタイプを [なし]、[極細線]、[細線]、[極細2本線]、[細2本線] から選択します。

④ 両面

- 自動両面印刷の場合
[両面] で [長辺とじ] または [短辺とじ] を選択します。
- 手動両面印刷の場合
[用紙処理] 画面を選択し、[プリントするページ] で [偶数ページのみ] を選択して印刷し、次に記録紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。

⑤ ページの方向を反転

上下を反転して印刷することができます。

⑥ 左右反転

左右を反転して印刷することができます。

印刷状況やトナー残量を確認する (Macintosh用ステータスモニター)

ご使用のMacintoshからステータスモニターで本製品の印刷状況やトナー残量、記録紙の有無などを確認できます。



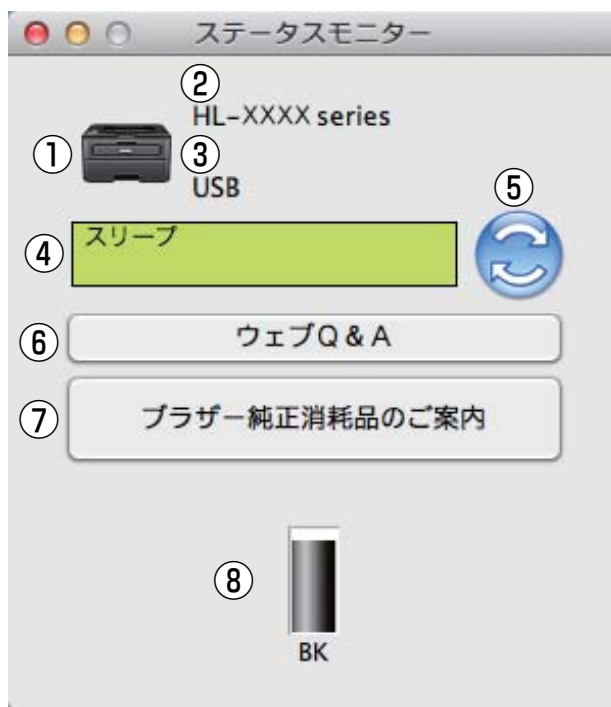
ステータスモニターを起動する

プリントキュー画面からのステータスモニターの起動方法

- 1 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 2 OS X v10.7.5、10.8.xの場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順にクリックする
OS X v10.9.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順にクリックする
- 3 プリンターリストから使用しているプリンターを選択し [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックする



ステータスモニターの画面について



① 本製品のアイコン

本製品のアイコンをクリックすると、ウェブブラウザが起動し、本製品を設定することができます。(ネットワーク接続のみ)
詳しくは、⇒「ユーザズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

② モデル名

本製品のモデル名が表示されます。

③ 接続

接続しているポート名が表示されます。

④ ステータス

本製品の現在の状態が表示されます。

⑤ ステータスボタン

クリックすると、本製品の現在の状態が画面に表示されます。

⑥ ウェブQ&A

クリックすると、ステータスマニターダイアログが表示されます。内容を確認して、[OK] をクリックしてください。

ウェブブラウザが起動し、さまざまなトラブルとその解決法に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑦ ブラザー純正消耗品サイトのご案内

クリックすると、ウェブブラウザが起動し、ブラザー純正の消耗品に関する情報を提供しているホームページが表示されます。

⑧ トナー残量

本製品のトナー残量が表示されます。

トナーの交換時期が近づくと、以下のようなアイコンが表示されます。



トナーカートリッジ交換時期が近づいています



トナーカートリッジ交換時期



トナーの残量表示は、あくまで目安であり、印刷する内容や使用状況により異なります。

更新間隔の変更

本製品の状態表示の自動更新間隔を変更することができます。

- 1 メニューバーの【ブラザーステータスマニター】から【環境設定】を選択する
【環境設定】ダイアログボックスが表示されます。

- 2 【入】にチェックが入っていることを確認して、【リフレッシュ間隔】に数値を入力する



- 3 【OK】をクリックする

ウィンドーの格納と表示

- ステータスマニター起動後、ステータスマニターウィンドーを格納（非表示に）するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを隠す」を選択します。
- ステータスマニター格納後、再度ステータスマニターウィンドーを表示するには、ドックのをクリックします。



ステータスマニターの終了

ステータスマニターを終了するには、メニューバーの「ブラザーステータスマニター」から「ステータスマニターを終了」を選択します。

ウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスする

- 標準のウェブブラウザ設定でHTTP（ハイパーテキスト転送プロトコル）を使用して、本製品を管理することができます。（詳しくは⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）
- ネットワーク接続の場合、ステータスマニターウィンドーのをクリックするとウェブブラウザ設定を使用して本製品にアクセスすることもできます。（詳しくは⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。）

プリンタードライバーの削除

以下の手順に従って、インストールしたプリンタードライバーの削除ができます。

Windows®用プリンタードライバーの場合

補足

- 以下の手順は、Windows®のプリンターの追加機能から追加したプリンタードライバーには適用できません。
- アンインストールが完了後、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピューターを再起動することをおすすめします。

Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7の場合

- 1  [スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] -  [Brother Utilities]の順にクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Windows® 8の場合

- 1  [Brother Utilities]をクリックする
Brother Utilitiesウインドーが表示されます。
- 2 ドロップダウンリストをクリックし、本製品のモデル名を選択する
- 3 [ツール]をクリックする
- 4 [アンインストール]をクリックする
- 5 画面の指示に従う

Macintosh用プリンタードライバーの場合

注意

コンピューターに複数のブラザー製品がインストールされている場合は、一旦すべてのブラザー製品を削除し、再度必要な製品のドライバーをインストールする必要があります。(特定の製品のみ削除することはありません)

- 1 管理者 (Administrator) 権限でログインする
- 2 画面左上のアップルメニューをクリックする
- 3 **OS X v10.7.5、10.8.xの場合**
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
OS X v10.9.xの場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] の順に開き、削除したいプリンターを選択し、[-] をクリックする
- 4 [プリンタを削除] をクリックする
- 5 [Macintosh HD] - [アプリケーション] の [Brother] フォルダー、[Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] の [Brother] フォルダー、および [Macintosh HD] - [ライブラリ] - [Printers] - [PPDs] - [Contents] - [Resources] の [Brother HL-XXXX series] ファイルを削除する
XXXXは、削除したいプリンターのモデル名です。

定期メンテナンス

以下の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

・記録紙トレイ ・ドラムユニット ・コロナワイヤー ・給紙ローラー

⚠ 警告



■ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。

また、火気のある場所に保管しないでください。

トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

■本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。

また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。

可燃性スプレーの例はのとおりです。

・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー

・アルコールなどの有機溶剤や液体など

■トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。



! 重要

■中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。

■アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。

■操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消えたりすることがあります。

■トナーカートリッジ、ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。

■トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■感光ドラムの表面は指で触れないでください。

■ドラムユニットの取り扱いには細心の注意を払ってください。

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

コロナワイヤーの清掃

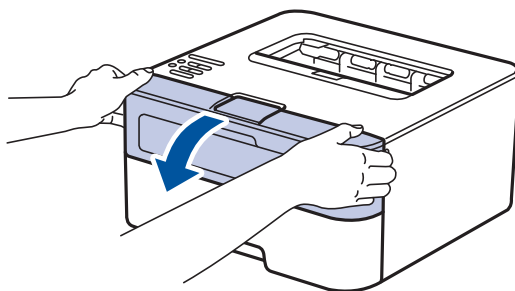
コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤーを清掃してください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

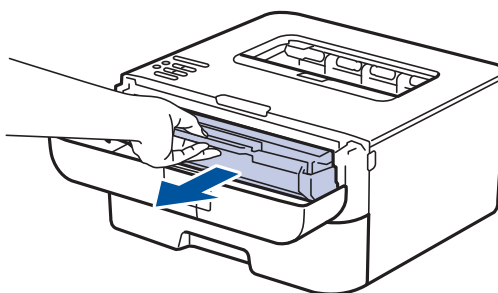
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 ドラムユニットを取り出す

1 フロントカバーを開ける

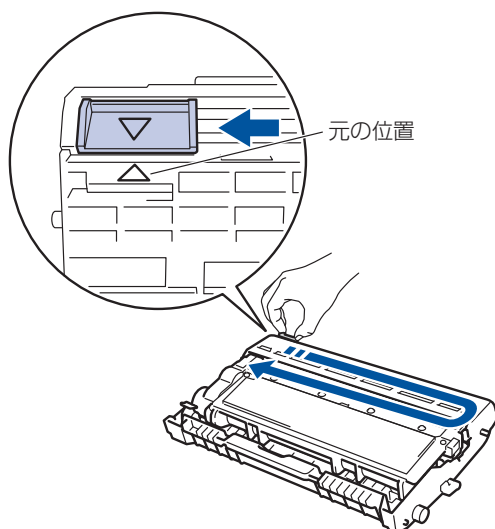


2 ドラムユニットを取り出す



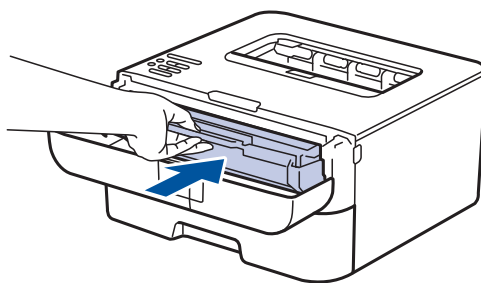
3 清掃する

- 1 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。



4 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

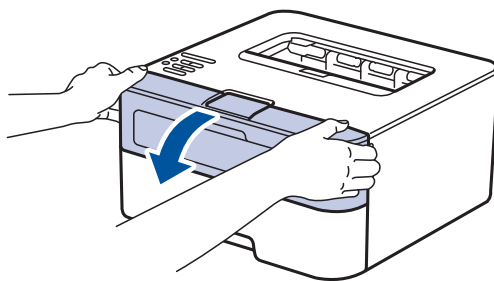
ドラムユニットの清掃

印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

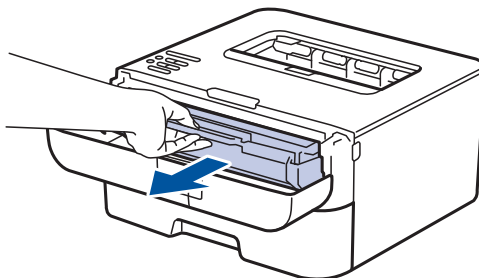
1 本製品の  を長押ししてオフにする

2 ドラムユニットを取り出す

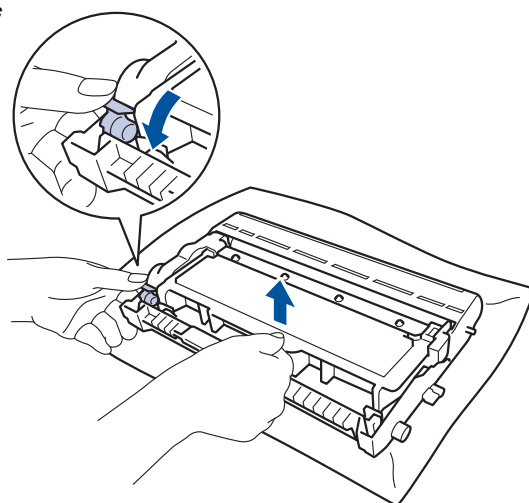
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す

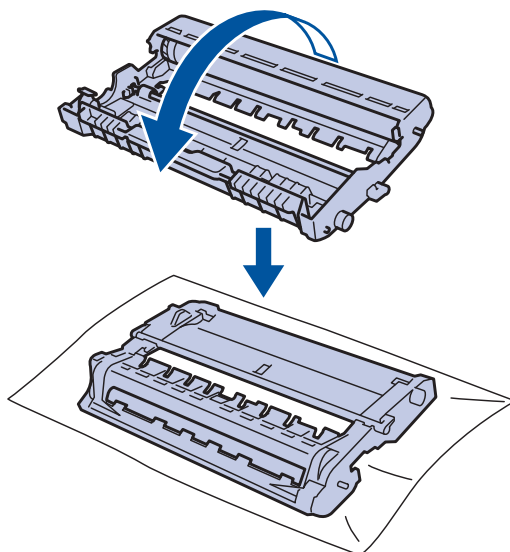


3 緑色のロックレバーを押し、トナーカートリッジをドラムユニットから取り出す



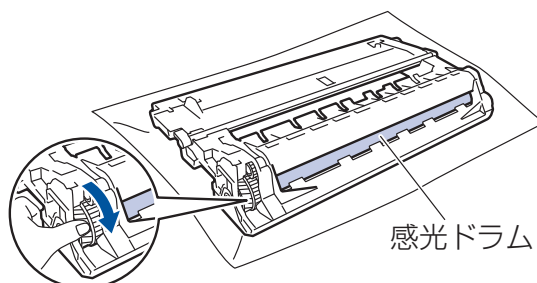
3 清掃する

1 ドラムユニットを裏返す

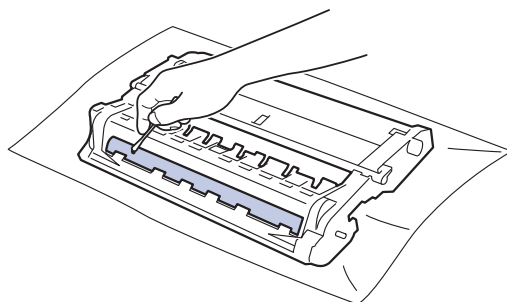


2 感光ドラムの汚れの場所を特定する

ドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



3 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を綿棒で拭き取る



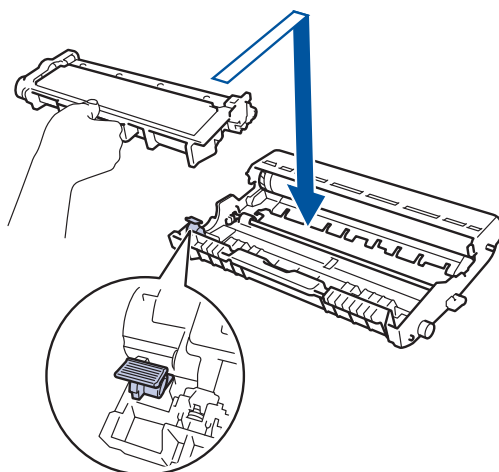
注意

- 感光ドラムの表面を尖ったもので拭かないでください。
- 電動器具は使用しないでください。

4 ドラムユニットを裏返す

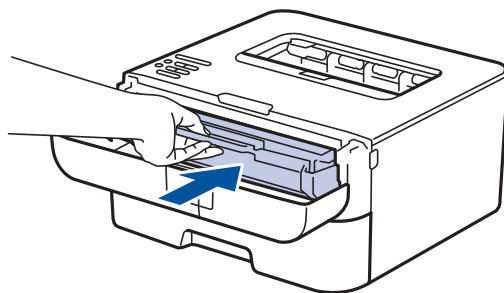
5 トナーカートリッジがロックされるように ドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロック
レバーが元の位置に戻ります。



6 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

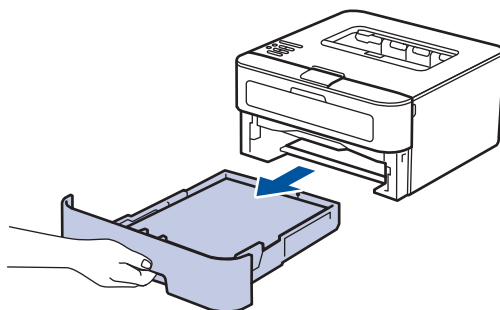
7 本製品の を押してオンにする

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、記録紙をうまく給紙しないことがあります。その場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

1 本製品の  を長押ししてオフにする

2 記録紙トレイを完全に引き出す

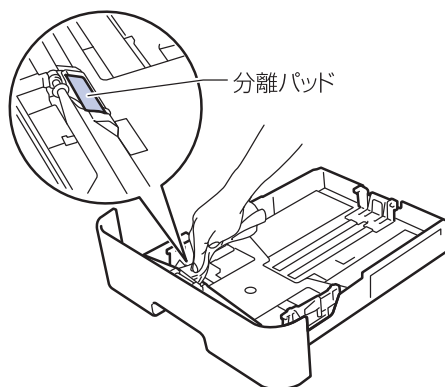


3 記録紙トレイから記録紙を取り出す

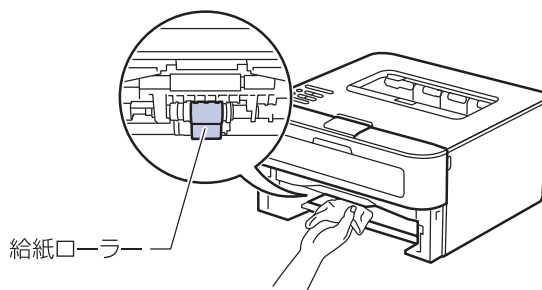
記録紙トレイ内につまった記録紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

1 水または、ぬるま湯を浸した柔らかい布を固く絞り、記録紙トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー（2つ）を拭く

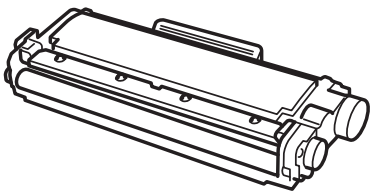
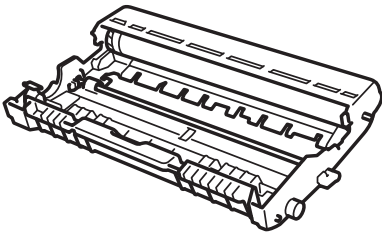


5 記録紙をセットして、記録紙トレイを本製品に戻す

6 本製品の  を押してオンにする

消耗品の交換

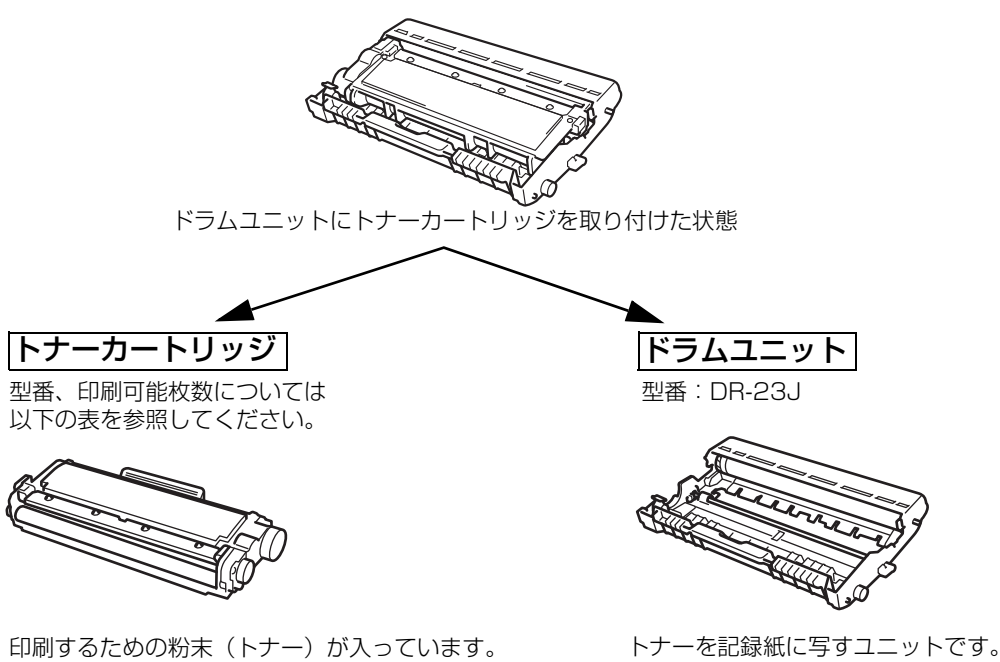
消耗品

トナーカートリッジ	ドラムユニット
⇒100ページを参照してください。 TN-28J	⇒105ページを参照してください。 DR-23J
	

トナーカートリッジとドラムユニットについて

注意

本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



	型番	印刷可能枚数
付属トナーカートリッジ	—	約700枚
標準トナーカートリッジ	TN-28J	約2,600枚

印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

交換のしかたについては、⇒100ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒105ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ

<http://direct.brother.co.jp/>

ブラザーダイレクトクラブ

検索

●お電話でのご注文

フリーダイヤル：☎0120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～12時、13時～17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号：052-825-0311

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

⚠ 警告



- ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。
また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。



- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。
掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

⚠ 注意

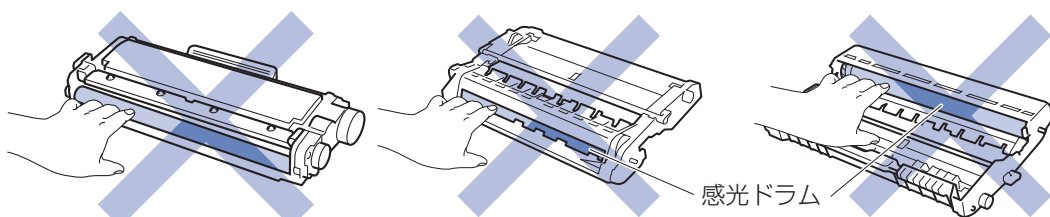
- トナーをまき散らして、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

！ 重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合がありますので、取り扱いには注意してください。
- 使用済みのドラムユニットを交換する場合は、トナーの粉が残っていることがあるので、取り扱いには注意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 開封したドラムユニットが直射日光や過度の室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。
- トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 96 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 96 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正品以外のトナーカートリッジやリサイクルトナーを使用した場合、故障の原因となり、本製品の保証が無効になります。
- 新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>

<ドラムユニット>



注意

- トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒20ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
- 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグ※に入れ、しっかりと封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒20ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

※ 新品のトナーカートリッジ、またはドラムユニットが入っていた袋をご利用ください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒20ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- 本製品は、以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。
 - ①印刷に使用されるドット数のカウントによる検出。
 - ②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。
 このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒88ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。トナーカートリッジが交換時期に近づくと、液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

マモナク トナーコウカン

補足

- 液晶ディスプレイに【マモナク トナーコウカン】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください。
- 印刷結果がかすれる場合は、新しいトナーカートリッジに交換してください。⇒ 101 ページ「トナーカートリッジを交換する」

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されます。

トナーコウカン

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒97ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

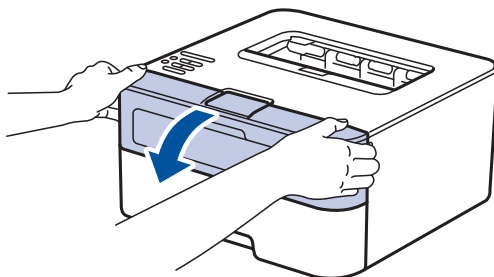
トナーカートリッジを交換する

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

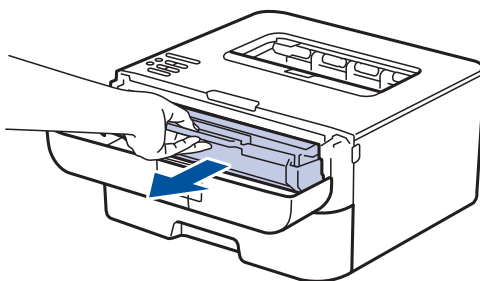
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 トナーカートリッジを取り出す

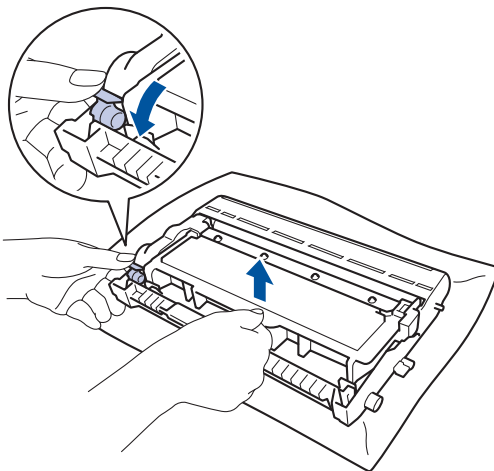
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す



3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



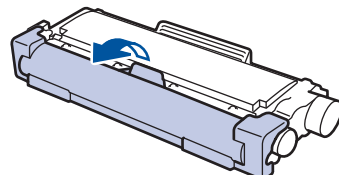
3 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封する

注意

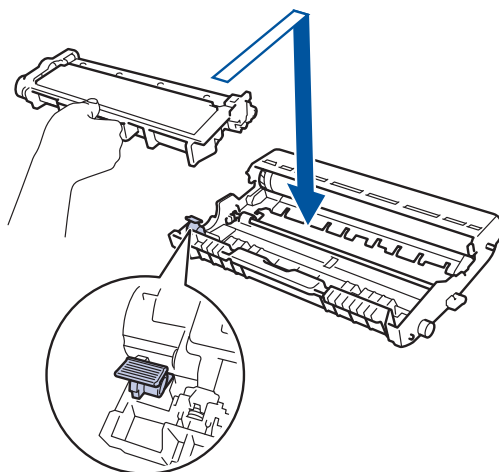
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

2 保護カバーを取り除く



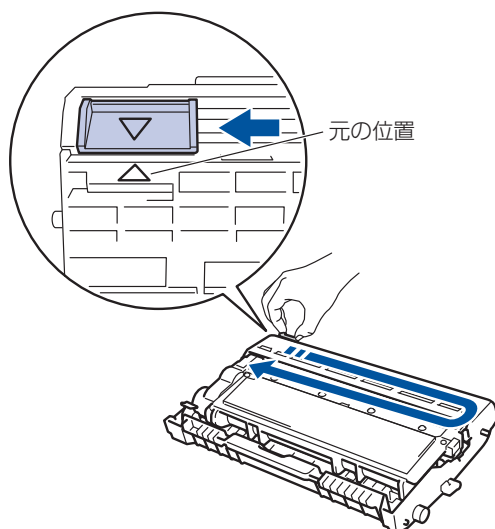
3 トナーカートリッジがロックされるようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



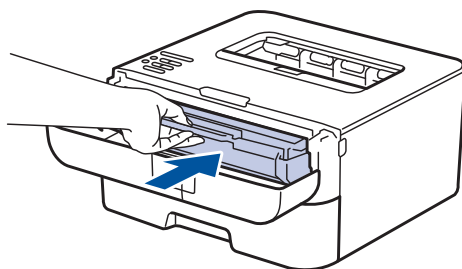
4 緑色のつまみを2～3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する

5 緑色のつまみを元の位置（▲）に戻す
元の位置に戻っていないと、印刷した記録紙に縦縞が入る場合があります。



4 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

注意

液晶ディスプレイに【インサツデキマス】が表示されるまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源をオフにしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

トナーカートリッジ交換メッセージ設定

● 初期設定 (ストップモード)

トナーが寿命になると液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されて印刷が止まります。一度このメッセージが表示されるとトナーカートリッジを交換しない限り印刷ができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

補足

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒97ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

● 連続印刷設定

連続印刷設定をすると、【トナーコウカン】が表示されても、そのまま印刷し続けることができます。

- 1 <▲>または<▼>を押して【キホン セッテイ】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【トナーケイゾクシヨウ】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【オン】を選択し、<Go>を押す

補足

- 連続印刷設定は、印刷が薄くなることがあります。
- 連続印刷設定は、印刷保証できません。
- トナーカートリッジを交換すると、初期設定に戻ります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、液晶ディスプレイにドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。

印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは ⇒20ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。詳しくは ⇒88ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム オティレ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒89ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

ドラム オティレ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくと液晶ディスプレイに表示して、お知らせします。【マモナク ドラムコウカン】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム コウカン】が表示される前に準備しておいてください。

マモナク ドラムコウカン

補足

メッセージが表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

液晶ディスプレイに以下のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

ドラム ユニットの交換

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

補足

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、記録紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。
⇒88ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 97 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

ドラムユニットを交換する

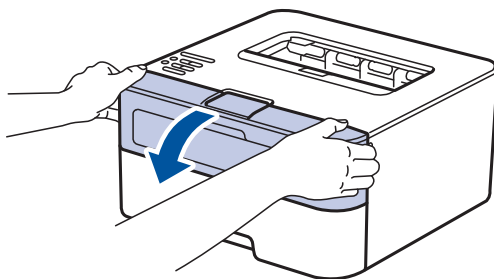
新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

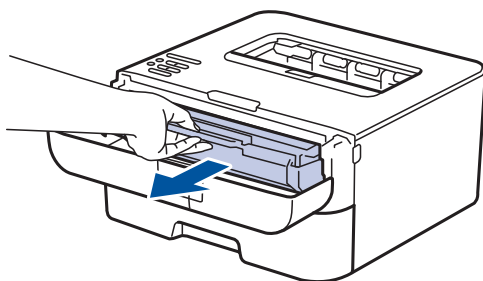
電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 ドラムユニットを取り出す

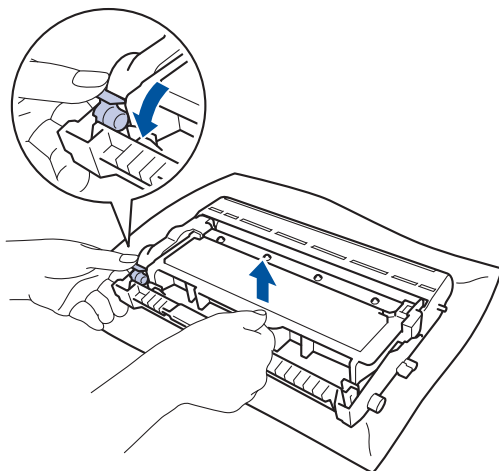
1 フロントカバーを開ける



2 ドラムユニットを取り出す

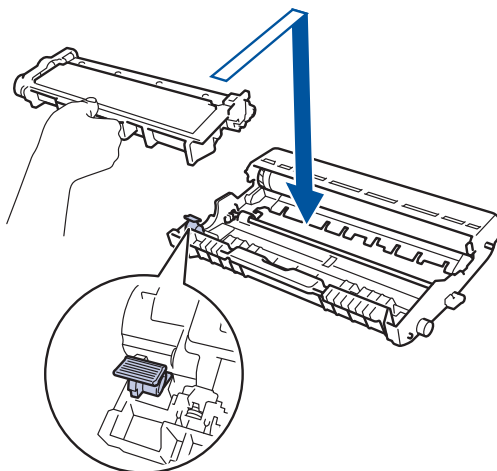


- 3 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



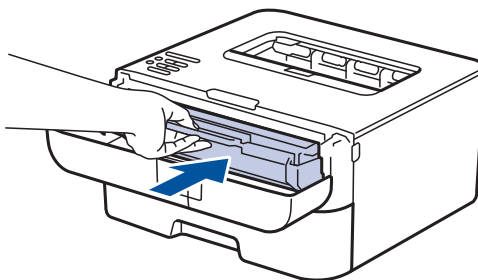
3 交換する

- 1 新しいドラムユニットを開封する
- 2 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに取り付ける
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、緑色のロックレバーが元の位置に戻ります。



4 元の状態に戻す

- 1 ドラムユニットを戻す



- 2 フロントカバーを閉じる

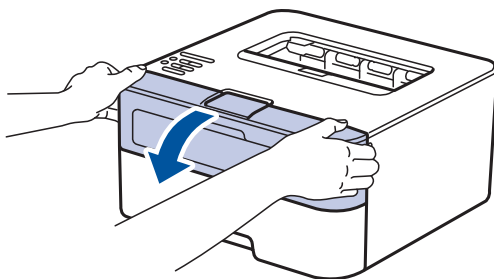
ドラムユニットのカウンターリセット

ドラムユニットを交換したときは、以下の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 フロントカバーを開ける



3 <OK>を長押しして【ドラム ユニット】が表示されたら、<OK>を押す

4 <▲>を押す

5 フロントカバーを閉じる

本製品を再梱包するときは

本製品を引越などで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

⚠ 注意

再梱包を行う場合は、前もって電源をオフにし、本製品内部を十分に冷ましてください。

！ 重要

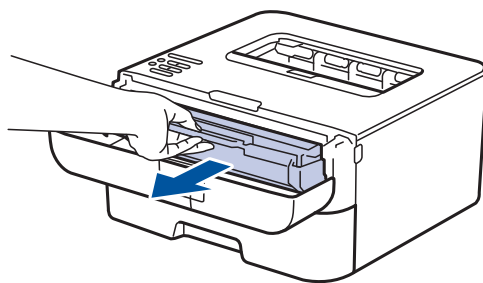
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

1 本製品の  を長押ししてオフにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

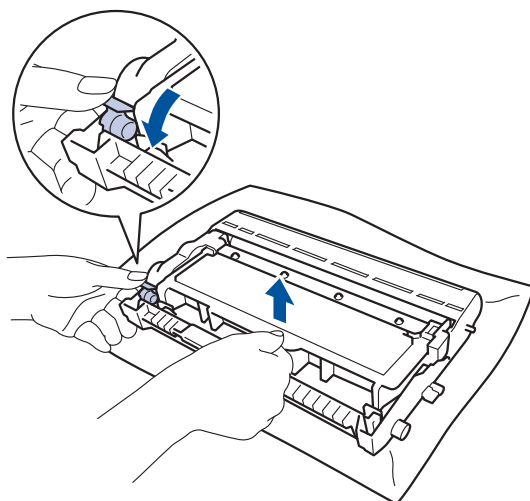
2 コード、ケーブルを取り外す
1 すべてのケーブルを取り外す
2 電源コードをコンセントから抜く

3 フロントカバーを開ける

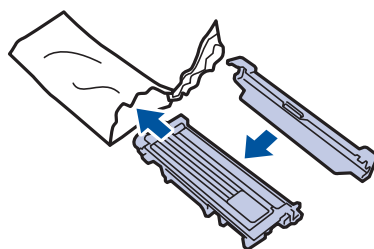
4 トナーカートリッジとドラムユニットを取り外す



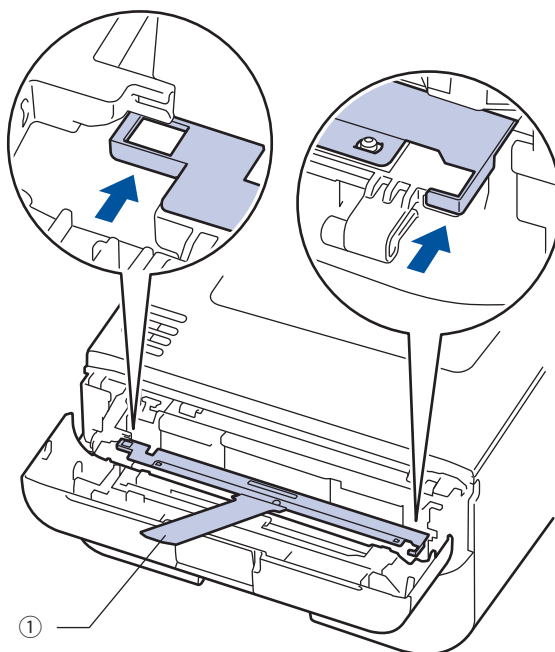
- 5** 緑色のロックレバーを押し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外す



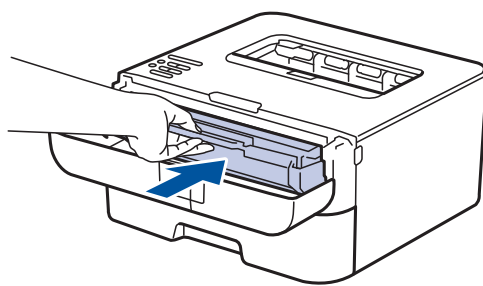
- 6** トナーカートリッジに保護カバーを取り付け、アルミニウムバッグに収納する



- 7** 保護部材①を取り付ける
イラストのように保護部材の両端を本製品に取り付けてください。



8 ドラムユニットだけ本製品に戻す



9 フロントカバーを閉じる

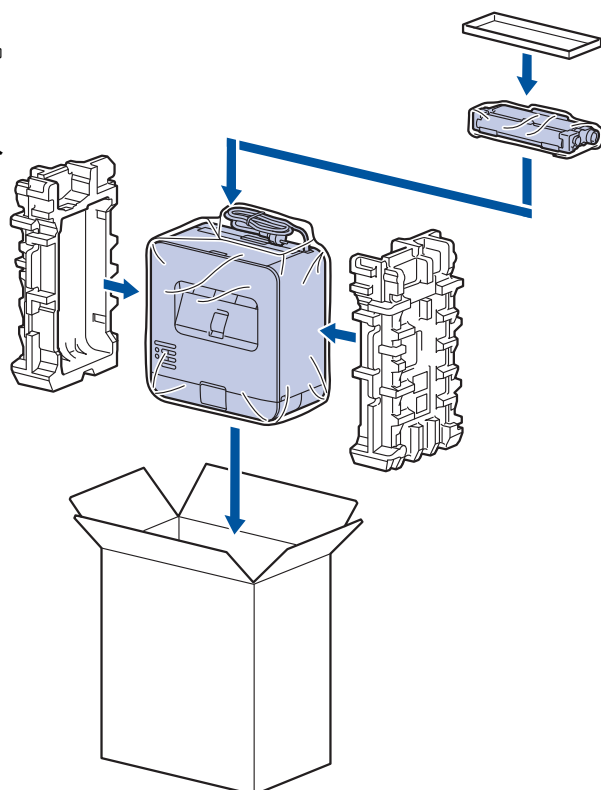
10 本製品や付属品を梱包する

1 本製品をビニール袋に入れる

2 本製品をセットする

発砲スチロールの「FRONT」の印と本製品の前面を合わせてセットしてください。

3 イラストのように、箱型トレイボックスを入れる



4 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

解決のステップ～修理依頼される前に～

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。
修理依頼される前にここを読んでみてください。

ランプが点滅、または液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていますか

表示されている

- ① 液晶ディスプレイに従って処置をしてください
⇒113 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！(エラーメッセージ一覧)」
②以下の項目を確認してください
⇒116ページ「紙がつまった！」

表示されていない

- ① 以下の項目を確認してください
⇒127ページ「原因がよくわからない！」
② サポートサイトのよくあるご質問 (Q & A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

どうしても解決しない！

表示されているメッセージをメモしてください

サポートサイトのよくあるご質問 (Q&A) を確認してください
(<http://support.brother.co.jp/>)

やっぱり、どうしても解決しない！

お客様相談窓口にご連絡ください

本製品が正常に動作しない
または
どこに問題があるかわからない

以下の2点をメモしてください
・ 製品名
・ シリアル番号
⇒148ページ「製品情報」-「製品情報の確認/印刷」

プリンタードライバーは正しくインストールされている

コンピューターに問題がある可能性があります。
コンピューターのメーカーまたは購入された販売店にご相談ください

液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された！ (エラーメッセージ一覧)

本製品に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が液晶ディスプレイに表示されます。(長いメッセージや説明文が長い対処方法は、スクロール表示します。) 液晶ディスプレイに表示された対処方法や、以下の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
インサツデキマセン XX	本製品の ⏻ を長押ししてオフにし、数秒後に ⏻ を押してもう一度オンにしてください 何度もエラーメッセージが表示される場合は、お客様相談窓口へお問い合わせください。
カバーガ アイティマス	定着ユニットカバーを完全に閉じてください バックカバー（背面排紙トレイ）を開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。 紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてください。 フロントカバーを完全に閉じてください
カミヅマリ ウシロ	本製品の背面でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 122 ページ「背面に記録紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ トレイ 1	記録紙トレイでつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 117 ページ「記録紙トレイに記録紙がつまったとき」を参照してください。
カミヅマリ ナイブ	本製品の内部でつまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 124 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。 トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください ⇒ 101 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
カミヅマリ リョウメン	記録紙トレイの裏側につまっている記録紙を取り除いてください ⇒ 119 ページ「両面印刷時に記録紙がつまったとき」を参照してください。
キロクシヲ オクレマセン	液晶ディスプレイに表示されているトレイに記録紙を入れてください 記録紙ガイドが正しいサイズにセットされているか確認してください。

液晶ディスプレイ表示	解決方法
サイズ エラー リョウメン	両面印刷可能な正しい記録紙サイズ（A4）を選択してください 両面印刷できない記録紙がセットされている可能性があります。確認して正しい記録紙をセットし、<Go>を押してください。両面印刷可能な記録紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる記録紙サイズの詳細は、⇒167ページ「記録紙仕様」を参照してください。
テサシ	液晶ディスプレイに表示された記録紙サイズの記録紙を手差しスロットにセットしてください 印刷が一時停止になっている場合は、<Go>を押してください。
トナーガ カクニンデキマセン	ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外してください 再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。
トナーガ セットサレテイマセン	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けください ⇒101 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
トナーコウカン	トナーカートリッジを交換してください ⇒100ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
トナーテイシ	トナーカートリッジを交換してください ⇒100ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
ドラム オテイレ	コロナワイヤー（ドラムユニット）を掃除してください ⇒89ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。 ドラムユニットが正しく装着されているか確認してください すべてのドラムユニットを取り出し、再度本製品に戻してください。
ドラム コウカン	ドラムユニットの交換時期です ドラムユニットを交換してください。 ドラムユニットのカウンターをリセットしてください ⇒106ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。
ヒーター カクニンチュウ	本製品の  を長押ししてオフにし、数秒後  を押してもう一度電源をオンにして、そのまま15分お待ちください

液晶ディスプレイ表示	解決方法
プリント オーバーラン	<Go>を押して印刷を中止してください 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください Windows® プリンタードライバーの場合、[手動設定] ダイアログボックスで設定を変更してください 設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 [基本設定] タブをクリックし、[印刷設定] で [手動設定] を選択して、[手動設定] をクリックします。 詳細は、⇒43ページ「[基本設定] タブでの設定項目」を参照してください。
マモナク トナーコウカン	新しいトナーカートリッジを購入し、液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【トナーコウカン】が表示されるまでトナーカートリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒101 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
マモナク ドラムコウカン	新しいドラムユニットを購入し、液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示される前に準備しておいてください 液晶ディスプレイに【ドラムコウカン】が表示されるまでドラムユニットをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいドラムユニットに交換することをおすすめします。 ⇒105ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
メモリガ イッパイデス	印刷する文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください
ヨウシサイズ ガ アイマセン	正しい記録紙をセットしてください プリンタードライバーで選択したトレイに設定した記録紙サイズの記録紙を手差しスロットまたは記録紙トレイに入れて、<Go>を押します。
リョウメンインサツ デキマセン	バックカバー（背面排紙トレイ）を完全に閉じてください
レイキャクチュウ	ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください ファンが回転している場合は、換気口が塞がれていないか確認してください。換気口の前に障害物があるときは取り除き、電源をオンにしたまま約10分お待ちください。 ファンが回転していない場合は、本製品の  を長押ししてオフにし、数秒後に  を押して、もう一度オンにしてください。

紙がつまった！

紙づまりのときのメッセージ

紙づまりが起きた場合、液晶ディスプレイに以下のようなエラーメッセージが表示されます。また、長いメッセージはスクロール表示します。

カミヅマリ XXXX

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

次ページ以降の指示に従ってつまった記録紙を取り除きます。

記録紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。

本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、<Go>を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった記録紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

！重要

使用できない記録紙は紙づまりや故障の原因になります。⇒ 23 ページ「使用できない記録紙」を参照してください。

記録紙がつまったとき

記録紙トレイに記録紙がつまったとき

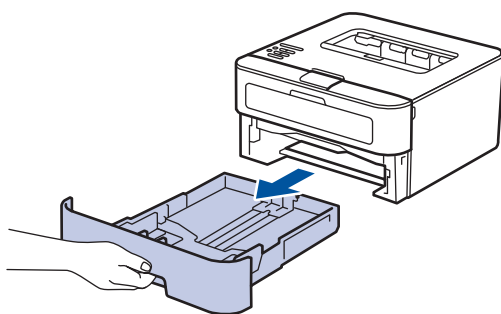
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、記録紙トレイに記録紙がつまっています。

カミヅマリ トレイ

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は、 を押してオンにします。

2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す

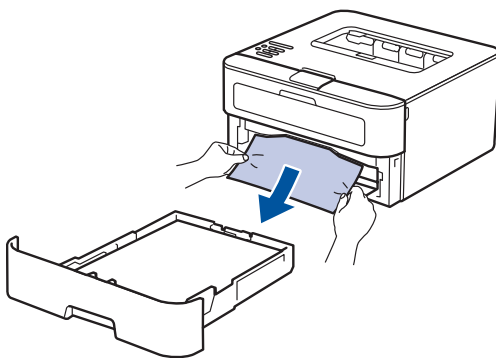


3 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

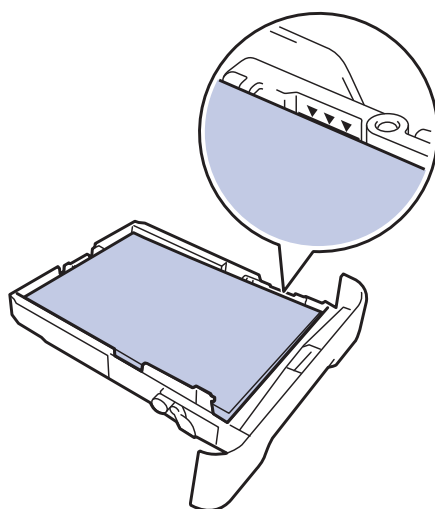
補足

- つまった記録紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 124 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。



4 記録紙が記録紙トレイの適切な位置にセットされているか確認する

- 記録紙ガイドの▼▼▼マークより下に収まっていることを確認してください。
- 緑色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する記録紙のサイズに合わせます。
- 記録紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。



5 記録紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

両面印刷時に記録紙がつまったとき

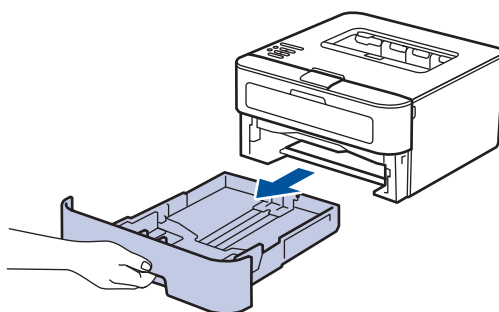
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、記録紙トレイ底面に記録紙がつまっています。

カミヅマリ リョウメン

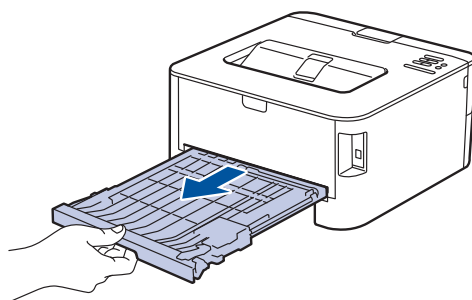
1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

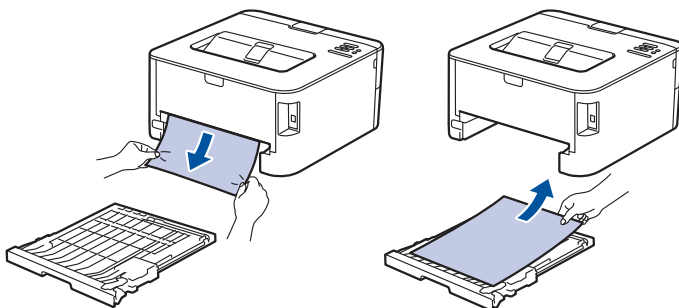
2 本製品から記録紙トレイを完全に引き出す



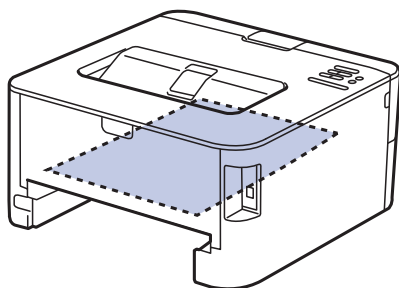
3 本製品の背面から両面トレイを完全に引き出す。



4 本製品の内部または両面トレイ つまった記録紙を取り除く

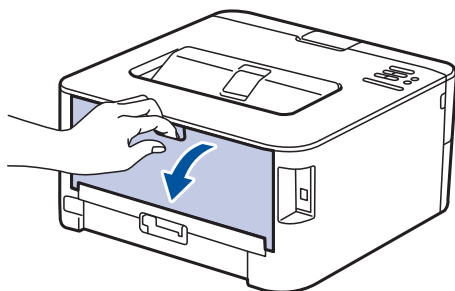


5 本製品の底面につまった記録紙がないか確認する



6 記録紙トレイと両面トレイを本製品に戻す しっかりと奥までセットされているか確認してください。

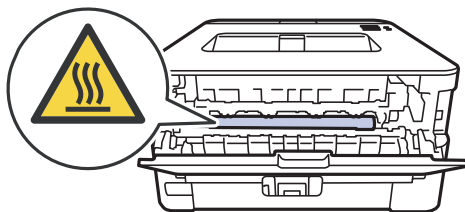
7 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く



⚠ 警告



本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



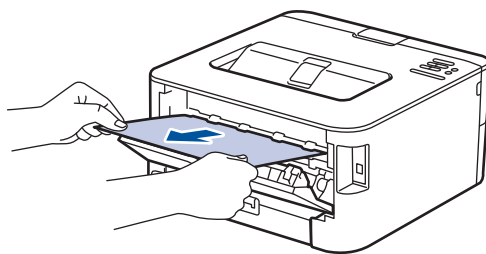
本製品内部（背面）

8 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つまった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 124 ページ「本製品の内部に記録紙がつまったとき」を参照してください。



9 本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）をしっかりと閉じる

背面に記録紙がつまったとき

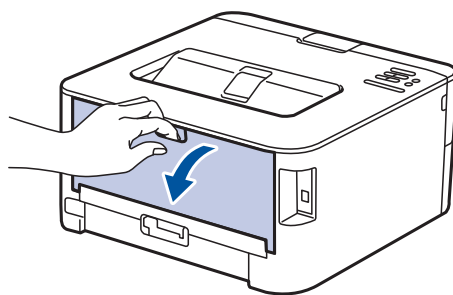
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、バックカバー（背面排紙トレイ）内に記録紙がつまっています。

かみザマリ ウシロ

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

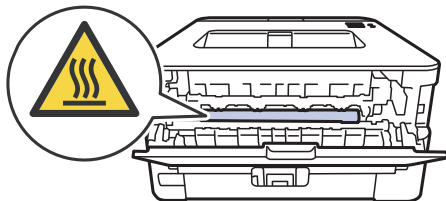
2 バックカバー（背面排紙トレイ）を開く



⚠ 警告

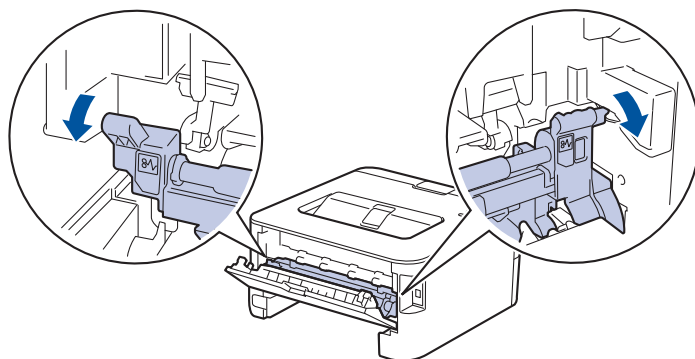


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のバックカバー（背面排紙トレイ）を開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



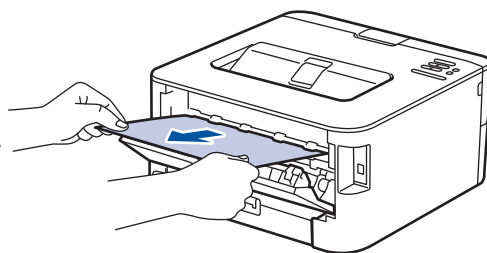
本製品内部（背面）

3 左右の青色のつまみを手前に引き、定着ユニットカバーを開く



4 定着ユニットからつままった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



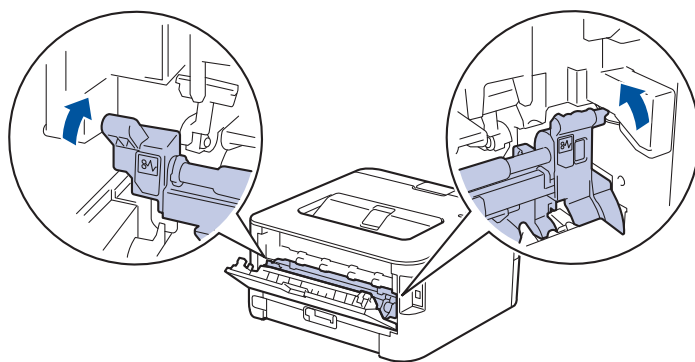
補足

- ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。
- つままった記録紙を取り除いたときに記録紙が破れた場合は、本製品の内部に記録紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒ 124 ページ「本製品の内部に記録紙がつままったとき」を参照してください。

5 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる

左右の青色のつまみが上がり固定されたことを確認してください。



2 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じる

本製品の内部に記録紙がつまったとき

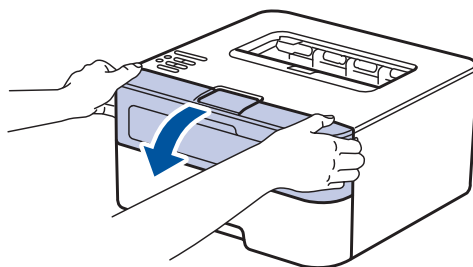
液晶ディスプレイに以下のように表示されたときは、本製品の内部に記録紙がつまっています。

カミヅマリ ナイフ

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は  を押してオンにし、10分以上待ちます。

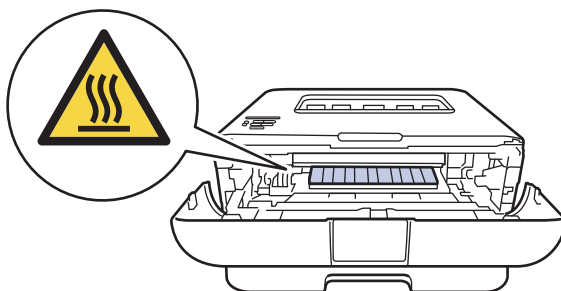
2 フロントカバーを開ける



⚠ 警告



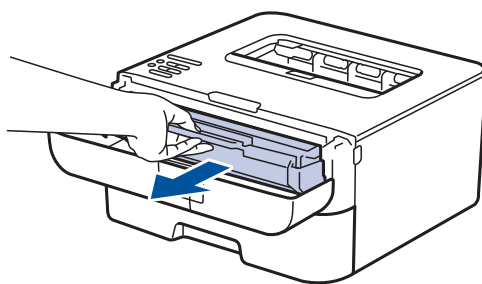
本製品の使用直後は、内部は非常に高温になっている部分があります。本製品のフロントカバーを開けたときは、イラストのグレーの部分には触れないでください。やけどのおそれがあります。



本製品内部（前面）

3 ドラムユニットを取り出す

ドラムユニットを取り出すことで、つまった記録紙を取り除くことができます。また、本製品内部からつまった記録紙を取り除くことができます。



！ 重要

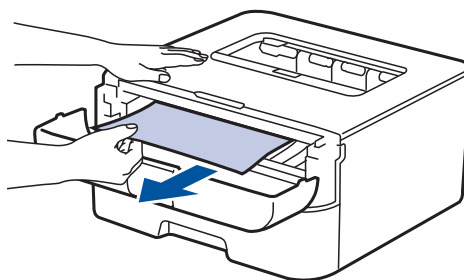
- ドラムユニットを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

4 つまった記録紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。

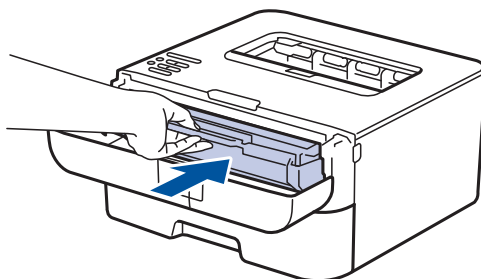
補足

ペンやはさみのような先のとがったもので記録紙を取り除かないでください。



5 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを戻す



2 フロントカバーを閉じる

補足

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除いた後、本製品にコンピューターからのデータが残っている場合は、残りのデータが印刷されます。
- 本製品の内部に記録紙がつまっているときに本製品の電源をオフにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷します。
本製品の電源をオンにする前に、コンピューターの印刷実行ジョブを削除してください。

原因がよくわからない！

困ったときには（印刷）

印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源はオンになっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになっていませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

液晶ディスプレイに【キロクシヲ オクレマセン】が表示されていませんか

記録紙トレイに記録紙を多くセットしていませんか

記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか

記録紙がつまっていないか確認してください

対処方法

コンセントに電源コードを確実に差し込んでください。

本製品の  を押してオンにしてください。

＜電源がオンにならない場合＞

- （落雷やパワーサージなどの）瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。
- 本製品の  を長押ししてオフにして、電源プラグを抜いてください。10分後に電源プラグを差し込み、 を押してオンにしてください。

本製品の電源がオンになっていること確認してください。
オフのときは、 を押してオンにしてください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 94 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

記録紙がまっすぐにセットされていることを確認してください。また、記録紙が丸まっていないか、記録紙が折れ曲がっていないか確認してください。

記録紙を少し減らしてセットしてください。

⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

⇒ 116 ページ「紙がつまった！」を参照してください。
フロントカバー、またはバックカバー（背面排紙トレイ）を確実に閉めてください。

ここを確かめてください

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか



プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「手差し」になっていることを確認してください。
- 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ1」になっていることを確認してください。

封筒を給紙しない



手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

記録紙トレイに記録紙を正しくセットしていますか



⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。

手差しスロットに記録紙を正しくセットしていますか



記録紙は一枚ずつセットしてください。
両手で手差しスロットの奥までしっかりと記録紙を差し込んでください。
⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）内部の左右両側の緑色レバーの位置はありますか



バックカバー内部の左右両側の緑色レバーの位置を確認してください。⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」、⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。

両面印刷ができない

ここを確かめてください	対処方法
プリンタードライバーの設定は正しいですか	プリンタードライバーが「両面印刷」に設定されているか確認してください。
記録紙サイズを正しく設定していますか	記録紙サイズが正しく設定されているか確認してください。
バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか	バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

排紙トレイから記録紙が落ちる

ここを確かめてください	対処方法
排紙ストッパーは開いていますか	上面排紙トレイの排紙ストッパーを開けてください。

コンピューターから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

①ケーブルが正しく接続されていますか



- 本製品側とコンピューター側の両方のケーブルを差し直してください。(USB ハブなどを経由しては接続できません。)
- 複数の機器がコンピューターに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して、印刷ができるか試してください。

②本製品が通常で使用するプリンターに設定されていますか



本製品のアイコンにチェックマークが付いているか確認してください。付いていない場合は、以下の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows Server® 2012 R2>
スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>
デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>
 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] にカーソルを合わせ、通常使うプリンタードライバーにチェックを入れます。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>
 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>
[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示されていませんか



⇒ 113 ページ「液晶ディスプレイにエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)」を参照してください。

ここを確かめてください

④オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

 メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラインで使用する] にチェックがある場合は、オフラインの状態です。[プリンターをオフラインで使用する] をクリックし、チェックを外してください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

 メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンタをオンラインで使用する] がメニューにある場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオンラインで使用する] をクリックしてください。

ここを確かめてください

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

- 本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

🌐メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

[Brother HL-XXXX series- 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再開] をクリックしてください。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

🌐メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

- 操作パネルの <Go> を押してください。

ここを確かめてください

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

- 印刷に失敗した古いデータが残っている場合があります。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® 7、または Windows Server® 2008 R2>

メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] をクリックします。

印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

<Windows® XP、または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンをダブルクリックして、印刷データを選択します。[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選択します。

- 本製品内に残っているデータを消去する場合は、⇒ 15 ページ「操作パネルの名称とはたらき」を参照してください。

ここを確かめてください

⑦印刷先（ポート）の設定が間違っていないですか



対処方法

<Windows Server® 2012 R2>

スタート画面上で、[コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 8, または Windows Server® 2012>

デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 7, または Windows Server® 2008 R2>

スタートメニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Vista®, または Windows Server® 2008>

スタートメニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® XP, または Windows Server® 2003>

[スタート] - [コントロール パネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタと FAX] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

⑧ Adobe® Illustrator® を使用していますか



印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像度を低く設定してください。

⑨お使いのコンピューターを再起動して、本製品の電源を入れ直してください



本製品とコンピューターを確認しても印刷できない場合は、コンピューターを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

⑩プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください



本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、プリンタードライバーをアンインストールしてからコンピューターを再起動し、もう一度ドライバーをインストールしてください。

印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに以下の手順を確認してください。

それでも解決しない場合は、「こんな印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。

1. 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんな印刷結果のときは

対処方法

印刷結果がかすれる



- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタードライバーの「拡張機能」タブで「トナー節約モード」のチェックが外れているか確認してください。⇒ 60 ページ (Windows® の場合)、⇒ 79 ページ (Macintosh の場合) を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 89 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

背景が灰色になる



- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

同じイメージが等間隔で繰り返し印刷される



トナー汚れが生じる



対処方法

- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 47 ページ「④ 用紙種類」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 152 ページ「機能一覧」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。残像を消す方法は、⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 79 ページ「④ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

- コロナワイヤーを清掃してください。⇒ 89 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

こんな印刷結果のときは

印字部がところどころ白く欠ける



真っ黒なページが印刷される



印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



対処方法

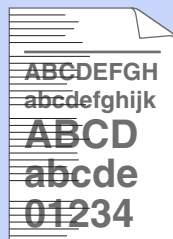
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- プリンタードライバーの[用紙種類]で[超厚紙]を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置(▲)に戻っているか確認してください。⇒ 89 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 47 ページ「④用紙種類」を参照してください。
- 設定メニューで、適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。⇒ 152 ページ「機能一覧」
- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間で使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、平行な線が現れる



印刷されたページに、白い線が縦方向に現れる



印刷されたページに、白い線が横方向に現れる



対処方法

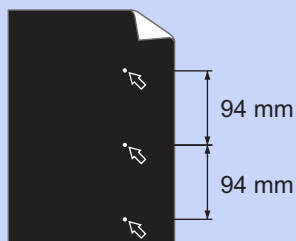
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置 (▲) に戻してあるか確認してください。⇒ 89 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

- 本製品の中につまった紙や破れた紙が残っていないことを確認してください。
- トナー残量が少なくなっているか、またはトナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

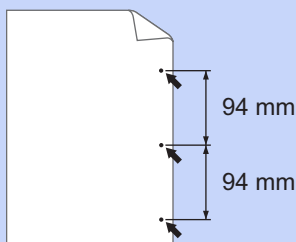
- 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

こんな印刷結果のときは

黒い文章や画像が印刷されたページに
周期な点が現れる



白い文章や画像が印刷されたページに
周期な点が現れる



黒い汚れが平行に繰り返し入る



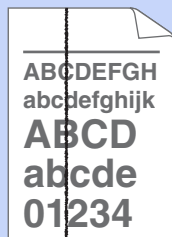
対処方法

- 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。
⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。⇒ 91 ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。
- 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。

こんな印刷結果のときは

印刷されたページに、線が縦方向に現れる



斜めに印刷される



対処方法

- ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。⇒ 89 ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置 (▲) にあるか確認してください。
- ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください⇒ 105 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換して試してみてください。⇒ 100 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。
- 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。

- 用紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。
- 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 手差しスロットをご使用の場合は⇒ 28 ページ「手差しスロットから印刷する」を参照してください。
- 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 両面印刷時にこの問題が発生した場合は、以下を確認してください。
 - ・両面トレイが完全にセットされているか
 - ・バックカバーが完全に閉じられているか
 - ・両面トレイに破れた用紙がつまっていないか

こんな印刷結果のときは

カールしたり波打って印刷される



しわが寄ったり折れ曲がって印刷される



封筒にしわが寄ったり折れ曲がって印刷される

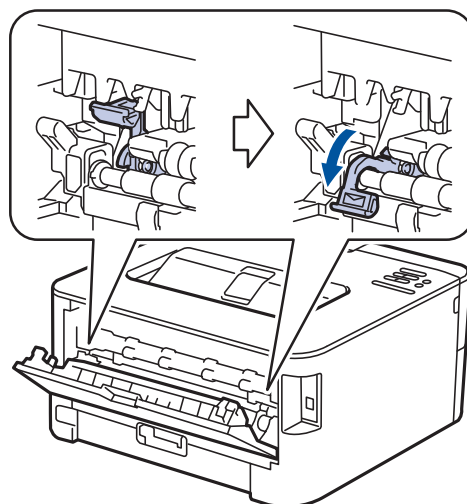


対処方法

- 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- 本製品を長時間使用していないと、用紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開いて、印刷してみてください。詳細は、⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- プリンタードライバーで、[印刷結果の改善] を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」(Windows® の場合)、⇒ 79 ページ「④ 拡張機能」(Macintosh の場合) を参照してください。

- 用紙が正しく給紙されているか確認してください。⇒ 25 ページ「記録紙トレイから印刷する」を参照してください。
- 用紙の種類と品質を確認してください。⇒ 21 ページ「記録紙の基本」を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

- 封筒のフラップの向きを 180 度回転させてみてください。しわが改善されることがあります。
- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に下がっているか確認してください。緑色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。



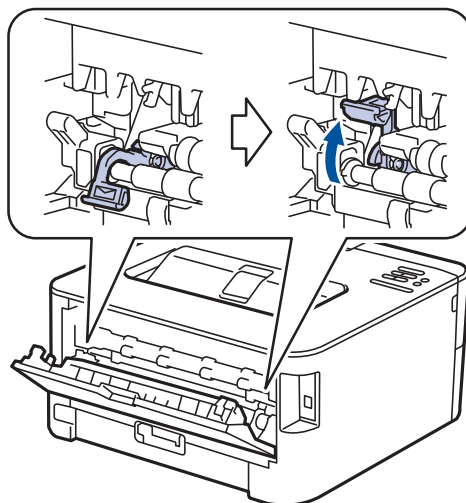
こんな印刷結果のときは

印刷された箇所を指でこすると汚れる



対処方法

- バックカバー（背面排紙トレイ）を開け、左右の緑色レバーが完全に上がっているか確認してください。緑色レバーが下がっている場合は、レバーを上げてください。



- プリンタードライバーの設定で「トナーの定着を改善する」を選択してください。詳細は、「印刷結果の改善」を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 79 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。
- 数ページしか印刷しない場合は、プリンタードライバーの設定で用紙の種類を、より厚い用紙に変更してください。

丸まって印刷される



- プリンタードライバーの設定で「用紙のカールを軽減する」を選択してください。詳細は、「印刷結果の改善」を選択して、設定を確認してください。⇒ 62 ページ「⑦ その他特殊機能」（Windows® の場合）、⇒ 79 ページ「④ 拡張機能」（Macintosh の場合）を参照してください。
- トレイの中の用紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある用紙は除く）

困ったときには (その他)

ネットワークに関するトラブル

ここを確かめてください

有線 LAN の設定が間違っていないですか



【ネットワークセッティ インサツ】(⇒ 148 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、有線 LAN の設定を確認してください。
有線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

無線 LAN の設定が間違っていないですか
(HL-L2365DW のみ)



【ムセン LAN レポート インサツ】(⇒ 148 ページ「製品情報の確認 / 印刷」)を印刷し、無線 LAN の設定を確認してください。
無線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USB ケーブル、LAN ケーブルが長すぎませんか、破損または故障していませんか



- USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをおすすめします。
- ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を使用していますか



インターフェイス切替器を取り外して、直接本製品と接続してください。

マイクロソフト「エクセル」または「パワーポイント」をご使用中に、オブジェクトに設定したハッチパターンがうまくプリントできない(Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの「パターン印刷を改善する」を設定していますか



- 以下の手順で設定を確認してください。
1. [基本設定] タブで [印刷設定] のプルダウンメニューから [手動設定] を選択する。
 2. [手動設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスにチェックされていることを確認する。

対処方法

コンピューターの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない

ここを確かめてください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っていないですか

対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください

印刷品質が高品質になっていませんか

対処方法

プリンタードライバーの設定を変更してください。
⇒ 47 ページ「⑤ 解像度」(Windows® の場合)、
⇒ 79 ページ「② 解像度」(Macintosh の場合)を参照してください。

静音モードに設定していませんか

静音モードの設定を確認してください。⇒ 39 ページ「静音モードを設定する」を参照してください。

バックカバー（背面排紙トレイ）が完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

液晶ディスプレイの文字が読みにくい

ここを確かめてください

液晶ディスプレイのコントラストの設定が適切ですか

対処方法

液晶ディスプレイのコントラストの設定を変更してください。⇒ 153 ページ「キホン セッティ」を参照してください。

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください

ケーブルが正しく接続されていますか

対処方法

ケーブルを正しく接続してください。

プリンタードライバーはインストールされていますか

- プリンタードライバーが正しくインストールされているかを確認してください。
- OS X v10.7.5、10.8.x の場合
[システム環境設定] - [プリントとスキャン] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください。
- OS X v10.9.x の場合
[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] をクリックし、本製品が表示されているか確認してください。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

UPS（無停電電源装置）を使用していますか

対処方法

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んでください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、コンピューターのディスプレイ表示が不安定になっていませんか

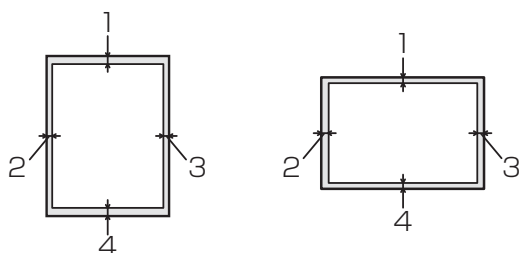
対処方法

コンセントの容量が不足していると、このような現象が起きる場合があります。
本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

記録紙のこと

記録紙の印刷可能範囲

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）をイラストに示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。
印刷可能領域は、用紙サイズやお使いのドライバーの種類によって異なります。
イラストではA4サイズの場合を示します。



1	4.23mm
2	4.23mm
3	4.23mm
4	4.23mm

エミュレーションについて

エミュレーションモードについて

● HP LaserJet モード

HP LaserJetモード（HPモード）は、ヒューレット・パカードLaserJetレーザープリンターのPCL6言語互換のエミュレーションモードです。

自動インターフェイス選択機能

- 本製品には自動インターフェイス選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェイスに応じて、USBインターフェイス、10Base-T/100Base-TXのネットワークが自動的に変更されます。
 - 初期設定が自動インターフェイス選択モード（ジドウ）になっているので、本製品とコンピューターの接続はインターフェイスケーブルを接続するだけで完了です。また、インターフェイスケーブルを接続/未接続のどちらの場合でも本製品およびコンピューターの電源をオフにすることが可能です。
 - 自動インターフェイス選択機能の認識には数秒間かかりますので、使用するインターフェイスが1種類のときは、あらかじめインターフェイスを設定しておくことをおすすめします。
- 操作パネルの【キホン セッテイ】－【インターフェイス】－【センタク】の順に選択し、接続方法を設定してください。インターフェイスを【ジドウ】以外に設定すると、本製品のすべての入力バッファァーが選択したインターフェイスに割り振られます。

製品情報

本製品の製品情報を液晶ディスプレイに表示させたり、設定内容やテストページなどを印刷することができます。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、【セイヒン ジョウホウ】を選択した後、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って表示・印刷を行います。

製品情報の確認/印刷

メインメニュー	サブメニュー	内 容
プリンターセッテイ インサツ	—	各種機能に登録・設定されている内容を印刷します。
ネットワークセッテイ インサツ	—	ネットワークの設定値内容を印刷します。
ムセンLANレポート インサツ (HL-L2365DWのみ)	—	無線LANの現在の接続状況を印刷します。
テスト プリント	—	印刷品質のテスト印刷をします。
デモ インサツ	—	デモページを印刷します。
フォントリスト インサツ	—	HP LaserJetフォントリストを印刷します。
シリアル No.	—	シリアルNo を表示します。
バージョン	Main バージョン	メインファームウェアバージョンを表示します。
	Sub1 バージョン	サブファームウェアバージョンを表示します。
	RAM サイズ	メモリ容量を表示します。
インサツマイスウ ヒョウジ	—	本製品で印刷した合計枚数を表示します。
ショウモウヒン ジュミョウ	トナー ジュミョウ	使用中のトナーカートリッジ寿命を表示します。
	ドラム ジュミョウ	使用中のドラムユニット寿命を残り%で表示します。

補足

表示される寿命はあくまでも目安です。

テストページの印刷

テストページは、以下の手順で印刷します。

- 1 <▲>または<▼>を押す
- 2 【セイヒン ジョウホウ】が表示されていることを確認して、<OK>を押す
- 3 <▲>または<▼>を押して【テスト プリント】を選択し、<OK>を押す
テストページが印刷されます。

ソフトウェアは最新の状態でお使いいただくことをおすすめします

弊社ではソフトウェアの改善を継続的に行っております。

最新のドライバーやファームウェアを弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)よりダウンロードすることでお手元の製品の関連ソフトウェアを新しくしていただくことができます。

ドライバーを新しくすることで、新しいOSに対応したり、トラブルを解決できることがあります。また、本製品にトラブルがあるときは、ファームウェア(本製品ソフトウェア)を新しくすることで解決できることがあります。

ダウンロード・操作手順の詳細については、<http://support.brother.co.jp/>へ

設定機能の初期化

リセットメニューについて

各種機能の設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。
初期化できる内容は以下のとおりです。

注意

セキュリティ設定ロックがオンになっていると、初期状態に戻す機能は使用できません。セキュリティ設定ロックをオフにしてください。

⇒35ページ「セキュリティ設定ロックをオフにする」を参照してください。

補足

- あらかじめ初期設定の設定値を変更しておくことはできません。
- ページカウンターの数値はリセットされません。

リセットメニュー	説明
ネットワークセッテイリセット	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
コウジョウ リセット	一部の設定を除いたプリンター設定をお買い上げ時の状態に戻します。
セッテイ リセット	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、ほぼすべての設定をお買い上げ時の設定に戻します。

ネットワーク設定をリセットする

パスワードやIP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は以下の手順でリセットします。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【ネットワークセッテイリセット】を選択し、<OK>を押す
液晶ディスプレイに【サイキドウ シマスカ?】が表示されます。
- 3 <▲>を押して【ハイ】を選択する
本製品が再起動します。

一部の設定を除いて工場リセットする

一部の設定を除いたプリンター設定を、以下の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。リセットされない設定は、インターフェイス選択、表示言語、ネットワーク設定です。

- 1 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 2 <▲>または<▼>を押して【コウジョウ リセット】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>を押す

すべての設定をリセットする

本製品のすべての設定を、以下の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

- 1 本製品からネットワークケーブルを外す
ネットワークケーブルを接続したままの場合、IP アドレス情報などのネットワーク設定がリセットされないことがあります。
- 2 <▲>または<▼>を押して【リセット メニュー】を選択し、<OK>を押す
- 3 <▲>と<Back>を同時に押す
【セッテイ リセット】が表示されます。
- 4 <OK>を押す
【プリンター リスタート?】が表示されます。
- 5 <OK>を押す
本製品が再起動します。

機能一覧

本製品で設定できる機能や設定です。操作パネルの<▲>または<▼>を押し、液晶ディスプレイに表示されるメッセージに従って、登録や設定を行います。

下線付きの選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

セイヒン ジョウホウ

詳しくは、⇒148ページ「製品情報の確認/印刷」を参照してください。

ヨウシトレイ セッテイ

補足

設定メニューでは、本製品の記録紙トレイに以下の名称が付けられています。

- ・記録紙トレイ：トレイ1
- ・手差しスロット：テサシ

メインメニュー	選択項目	内容
テサシ	オン オフ	手差しスロットから手動で給紙するときは【オン】に設定します。
リョウメン インサツ	オン（チョウヘン トジ） オン（タンペン トジ） オフ	両面印刷時の内容を設定します。 ・【オン（チョウヘン トジ）】：長辺を綴じる ・【オン（タンペン トジ）】：短辺を綴じる
トレイ1 サイズ	A4 USレター JIS B5 A5 A5（ヨコオキ） A6 ハガキ	記録紙トレイにセットする記録紙のサイズを設定します。
トレイカイハイジ カクニン	オン オフ	本体の設定と、記録紙トレイにセットした記録紙サイズが一致しているか確認を促すメッセージを表示するときは【オン】に設定します。

キホン セッテイ

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
ヒョウジゲンゴ	—	<u>ニホンゴ</u> English	液晶ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.
カイゾウド	—	300 <u>600</u> HQ1200	解像度を設定します。
インサツ ノウド	—	-6 - 6 (Q)	印刷濃度を設定します。
ショウエネ モード	トナー セーブ	オン <u>オフ</u>	トナーの使用量をセーブします。【オン】に設定すると、印字結果が薄くなります。
	スリープ モード	0-50 分 (<u>1分</u>)	スリープ状態になるまでの時間を設定します。消費電力を節約することができます。
	セイオン モード	オン <u>オフ</u>	本製品の印刷時の動作音を静かにすることができます。【オン】に設定すると、印字速度が遅くなります。
	ジドウ デンゲンオフ	<u>オフ</u> 1ジカン 2ジカン 4ジカン 8ジカン	ディープスリープモードになってから、自動的に電源オフにするまでの時間を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
パネル コントロール	ボタンナガオシソクド	0.1ビョウ 0.4ビョウ 0.6ビョウ 0.8ビョウ 1.0ビョウ 1.4ビョウ 1.8ビョウ 2.0ビョウ	設定した間隔（秒）以上<▲>または<▼>を押したときに、液晶ディスプレイの表示を切り替えます。初期設定は【0.1ビョウ】です。
	ヒョウジスクロール ソクド	レベル1 レベル2 レベル3 レベル4 レベル5 レベル6 レベル7 レベル8 レベル9 レベル10	液晶ディスプレイの表示を切り替えるときの速度を【レベル1】(0.2秒)～【レベル10】(2.0秒)の0.2秒間隔10段階で設定します。
	ガメンノ コントラスト	- □□■□□ +	液晶ディスプレイのコントラストを調整します。
	パネルジドウフッキ	オン オフ	本製品のオンライン / オフライン状態を自動で切り替えるときは【オン】に設定します。
セキュリティ セッテイロック	—	オン オフ	操作パネルをロック（操作禁止）するときは【オン】に設定します。 【オン】に設定すると、【パスワード:XXXX】が表示されるので、パスワードを入力します。
インターフェイス	センタク	ジドウ USB ネットワーク	本製品とコンピューターの接続方法を設定します。
	オートインターフェイス スタイム	1-99ビョウ (5ビョウ)	自動インターフェイス選択機能のタイムアウト時間(秒)を1～99秒の間で設定します。
	バッファ	レベル1-7 (レベル4)	入力バッファ容量を【レベル1】～【レベル7】の7段階で設定します。【サイキドウシマスカ?】が表示され、<▲>（ハイ）を選択すると本製品が再起動します。
トナーケイソクシ ヨウ		オン オフ	【オン】に設定すると、【トナーコウカン】が表示されても、そのまま印刷し続けることができます。

インサツ メニュー

メイン メニュー	サブ メニュー	選択項目	内容
エラーカイジョ	—	オフ オン	【オン】に設定すると、記録紙サイズのエラーを自動解除します。
ヨウシ シュルイ	—	フツウシ サイセイシ ボンドシ ラベルシ ハガキ フウトウ フウトウ (アツメ) フウトウ (ウスメ) フツウシ (アツメ) アツガミ チョウ アツガミ	用紙の種類を設定します。
ヨウシ サイズ	—	A4 USレター JIS B5 B5 A5 A5 (ヨコオキ) JIS B6 A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ ヨウケイ4ゴウ ヨウケイテイケイサイダイ	用紙サイズを設定します。
ブスウ	—	1-999 (1)	印刷部数を設定します。
インサツ ノムキ	—	タテ ヨコ	印刷するページの内容に合わせて、印刷の向きを設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
インジイチ	Xオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を左右方向に【-500ドット】（左）～【500ドット】（右）の範囲で設定できます。
	Yオフセット	-500ドット <u>0</u> ドット 500ドット	300dpi換算で、印刷開始位置（ページの左上端）を上下方向に【-500ドット】（上）～【500ドット】（下）の範囲で設定できます。
オートフォームフィード	—	オン <u>オフ</u>	印刷データが残っている場合、<Go>を押さずに印刷するときは、【オン】に設定します。
HP LaserJet	フォント No.	1000 <u>1042</u> 1054	フォントNo. を設定します。
	フォントピッチ	0.44 <u>10.00</u> 99.99	文字間隔を設定します。 フォントNo1042～1054設定時に表示されます。
	フォントポイント	4.00 <u>12.00</u> 999.75	文字サイズを設定します。 フォントNo1000～1041 設定時に表示されます。
	コードテーブル	<u>PC-8</u> /PC-8 D/N/...	シンボルセットまたはキャラクタセットを設定します。
	コードテーブルインサツ	—	プリントコード表を印刷します。
	オートLF	オン <u>オフ</u>	【オン】：CR → CR+LF 【オフ】：CR → CR
	オートCR	オン <u>オフ</u>	【オン】：LF → LF+CR、FF→FF+CR、 またはVT → VT+CR 【オフ】：LF → LF、FF → FF、 または VT → VT
	オートWRAP	オン <u>オフ</u>	右マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。
	オートSKIP	<u>オン</u> オフ	マージンに到達すると自動改行させるときは【オン】に設定します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
HP LaserJet	ヒタリ マージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで左マージンを 0 列～ 70 列に設定します。 (初期設定は0列)
	ミギ マージン	##	1 インチ 10 文字ピッチで右マージンを 10 列～ 80 列に設定します。 (初期設定は78列 (A4))
	ウエ マージン	###	上部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	シタ マージン	###	下部マージンを用紙端から0、0.33、0.5、1.0、1.5 または2.0 インチに設定します。 (初期設定は0.5 インチ)
	ギョウスウ	###	ページの印刷行数を5 行から128行の範囲で設定します。 (初期設定は64行 (A4))

ネットワーク

(HL-L2360DNのみ)

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
	IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
	サブネットマスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
	ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
	IP セッテイリトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
	APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
	IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。
イーサネット	—	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/10B-FD/ 10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。
ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセン LAN オフ	接続状態を表示します。

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
LANセッテイ リセット	—	▲ハイ ▼イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、 <▲>（ハイ）を選択すると本製品が再起動します。

(HL-L2365DWのみ)

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセンLAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
		IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。
	イーサネット	—	Auto 100B-FD 100B-HD 10B-FD 10B-HD	Auto：自動接続により選択します。 100B-FD/100B-HD/ 10B-FD/10B-HD： それぞれのリンクモードに固定されます。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ユウセンLAN	ユウセンLAN ジョウタイ	—	アクティブ 100B-FD アクティブ 100B-HD アクティブ 10B-FD アクティブ 10B-HD ミセツゾク ユウセンLAN オフ	接続状態を表示します。
	MACアドレス	—	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲ リセット ▼ キャンセル	有線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ユウセンLAN ユウコウ	—	オン オフ	有線LAN設定のオン/オフを切り替えます。
ムセンLAN	TCP/IP セッテイ	IP シュトク ホウホウ	Auto Static RARP BOOTP DHCP	IP アドレスの取得方法を指定します。
		IP アドレス	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	IP アドレスを設定します。
		サブネット マスク	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイ	[000-255]. [000-255]. [000-255]. [000-255] (000.000.000.000)	ゲートウェイのアドレスを設定します。
		IP セッテイリトライ	0 - 32767 (3)	IPアドレス 取得時のリトライ回数を設定します。
		APIPA	オン オフ	APIPA を設定します。
		IPv6	オン オフ	IPv6 を設定します。

メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
ムセンLAN	セツゾクアシスタント	—	—	付属のCD-ROM を使用して、無線LAN設定をします。
	セツゾクウィザード	—	—	ウィザード形式で無線LANの設定をします。
	WPS/AOSS	—	—	ボタンを押すだけで簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。
	WPS (PINコード)	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にワイヤレスネットワーク接続ができます。
	ムセン ジョウタイ	セツゾク ジョウタイ	アクティブ (11n) アクティブ (11b) アクティブ (11g) ユウセンLAN アクティブ ムセンLAN オフ AOSS アクティブ セツゾク シッパイ	接続状態を表示します。
		デンバジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
		ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
		SSID	—	SSID (ネットワーク名) を表示します。
		ツウシン モード	—	通信モードを表示します。
		MACアドレス	—	MACアドレスを表示します。
	ショキセツテイ ニ モドス	—	▲リセット ▼キャンセル	無線LANのネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。
	ムセンLAN ユウコウ	—	オン オフ	無線LAN設定のオン/オフを切り替えます。

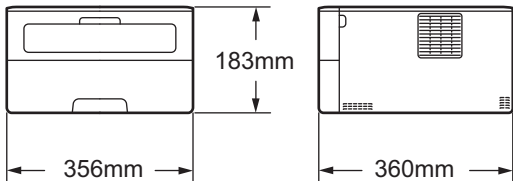
メインメニュー	サブメニュー	メニュー選択	選択項目	内容
Wi-Fi Direct	プッシュボタンセツゾク	—	—	ボタンを押すだけで簡単にWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	PINコードセツゾク	—	—	WPS (PIN方式) で簡単にWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	シュドウセツゾク	—	—	手動でWi-Fi Direct™ ネットワーク接続ができます。
	グループオーナー	—	オン オフ	本製品をグループオーナーに設定できます。
	デバイス ジョウホウ	デバイス メイ	(デバイス名)	デバイス名を表示します。
		SSID	(自分のSSID) (接続相手のSSID) ミセツゾク	グループオーナーのSSID (ネットワーク名) を表示します。
		IP アドレス	—	本製品のIPアドレスを表示します。
	セツゾク ジョウホウ	セツゾク ジョウタイ	グループオーナー (**) クライアント アクティブ ミセツゾク オフ ユウセン LAN アクティブ	本接続状態を表示します。 (**) はクライアント数
		デンバジョウタイ	ツヨイ フツウ ヨワイ ナシ	電波状態を表示します。
		ツウシン チャンネル	—	通信チャンネルを表示します。
		ツウシン ソクド	—	通信速度を表示します。
	インターフェース ユウコウ	—	オン オフ	Wi-Fi Direct™ 接続の有効/ 無効を設定します。
LANセッテイ リセット	—	—	▲ ハイ ▼ イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。【サイキドウ シマスカ?】が表示され、<▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。

リセットメニュー

メインメニュー	サブメニュー	選択項目	内容
リセットメニュー	ネットワークセッティリセット	▲ ハイ ▼ イイエ	ネットワークに関して設定した内容をお買い上げ時の状態に戻します。 【サイキドウ シマスカ?】が表示され、 <▲> (ハイ) を選択すると本製品が再起動します。
	コウジョウリセット	▲ リセット ▼ キャンセル	本製品の操作パネルで設定した変更を含め、 ほぼすべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。詳しくは、⇒151ページ「一部の設定を除いて工場リセットする」を参照してください。

本製品の仕様

基本設定

		HL-L2360DN	HL-L2365DW
プリントタイプ		レーザー	
プリント方式		電子写真方式レーザープリンター	
メモリ	標準	32MB	
液晶ディスプレイ		1行×16桁	
電源		AC100V (50/60Hz)	
ウォームアップタイム※ ¹		9.5秒以下（スリープモードから）、 27秒以下（電源投入から）	
消費電力※ ²	印刷時	484W	
	印刷時（静音モード）	237W	
	スタンバイ時	58W	
	スリープ時	3.9W	
	ディープスリープ時	0.8W	
	電源オフ時※ ³ ※ ⁴	0.02W	
エネルギー消費効率※ ⁵		63kWh/年（区分：プリンター C）	
外形寸法			
重量（消耗品を含む）		約6.8kg	

稼動音	音圧レベル	印刷時	LpAm = 50 dB (A)
		印刷時 (静音モード)	LpAm = 45 dB (A)
		スタンバイ時	LpAm = 30 dB (A)
	音響レベル※ ⁷	印刷時※ ⁶	LWAd = 6.66 B (A)
		印刷時 (静音モード)	LWAd = 6.06 B (A)
		スタンバイ時※ ⁶	LWAd = 4.55 B (A)
温度	操作時	10～32℃	
	保管時	0～40℃	
湿度	操作時	20～80% (結露なきこと)	
	保管時	10～90% (結露なきこと)	

※1 : 温度23℃、湿度50%で測定した値です。

※2 : 本製品とパソコンをUSBケーブルで接続した場合

※3 : IEC 62301 Edition 2.0 による測定値。

※4 : 消費電力は、使用環境や部品の消耗により、異なる場合があります。

※5 : 省エネ法(平成25年3月1日付)で定められた複合機・ページプリンター別の測定方法による数値

※6 : 稼動音 (音響レベル) はRAL-UZ171規格に基づいて、ISO17025公認機関で測定した値です。

※7 : 特性音響レベルLwAdが6.30B(A)を超える機器の場合、事務所とは別室に設置することをお勧めします。

記録紙仕様

			HL-L2360DN	HL-L2365DW
給紙	記録紙トレイ (標準)	用紙種類	普通紙、普通紙 (厚め)、再生紙、ハガキ	
		用紙サイズ	A4、レター、B5 (JIS)、A5、A5 (横)、A6、ハガキ (同等品)	
		用紙坪量	60~105g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)	
		最大給紙枚数	250枚 (80g/m ²) ハガキ: 30枚 (185g/m ²)	
	手差しスロット	用紙種類	普通紙、普通紙 (厚め)、厚紙、超厚紙、再生紙、封筒、封筒 (厚め)、封筒 (薄め)、ハガキ、ラベル紙	
		用紙サイズ	ユーザー定義サイズ (幅: 76.2~215.9mm 長さ: 127.0~355.6mm)	
		用紙坪量	60~163g/m ² (ハガキ: 185g/m ²)	
排紙※1	上面排紙トレイ※2	最大排紙枚数	100枚 (80g/m ²)	
	背面排紙トレイ※3	最大排紙枚数	1枚 ハガキ: 15枚 (185g/m ²)	
両面	自動両面印刷	用紙種類	普通紙、普通紙 (厚め)、再生紙	
		用紙サイズ	A4	
		用紙坪量	60~105g/m ²	

※1: ラベル紙は汚れ防止のため、印刷後排紙トレイからすぐに取り出してください。

※2: 上面排紙トレイからは、印字面が下向きに排紙されます。

※3: 背面排紙トレイからは、印字面が上向きに排紙されます。

プリンター

	HL-L2360DN	HL-L2365DW
自動両面印刷	あり	
エミュレーション	PCL6	
解像度	HQ1200 (2400 × 600dpi) 相当 600dpi × 600dpi	
プリントスピード (A4) ※4	片面	最高30枚/分※1 ※2
	両面	最高15枚/分※1 ※2 ※3
ファーストプリントタイム (レディ時) ※5	10秒以下	

※1 : 記録紙トレイから印刷した場合。

※2 : プrintスピードは、印刷する文章のタイプにより異なります。

※3 : 両面印刷時の片面分の速度です。両面分の印刷速度は、最高7.5枚/分です。

※4 : (HL-L2365DWのみ) 無線LAN接続時の場合は、プリントスピードが遅くなることがあります。

※5 : 標準記録紙トレイ使用時、レディモードから印刷した場合。

インターフェイス

	HL-L2360DN	HL-L2365DW
USB	Hi-Speed USB 2.0※1 ※2 ※3	
イーサネット※4	10Base-T※5/100Base-TX※5	
無線 LAN ※4	—	IEEE802.11b/g/n (インフラストラクチャモード/アドホックモード) IEEE802.11g/n (Wi-Fi Direct)

※1 : 2.0m以下のUSBケーブル (タイプA/B) を推奨します。

※2 : ご使用のコンピューター、またはMacintoshがHi-Speed USB 2.0に対応している場合。

また、USB 1.1に対応しているコンピューターでも接続することができます。

※3 : サードパーティ製のUSBポートはサポートしていません。

※4 : ネットワークの仕様については、⇒「ユーザーズガイド ネットワーク操作編」を参照してください。

※5 : カテゴリ5 (10Base-T/100Base-TX用) 以上のストレートタイプのツイストペアケーブルをお使いください。

ネットワーク

		HL-L2360DN	HL-L2365DW
LAN		本製品をネットワーク環境に接続することにより、ネットワークプリンター機能を使用することができます。 また、ネットワーク接続されている本製品の初期設定用ユーティリティ BRAdmin Light ※1 ※2も使用できます。	
ネットワークの プロトコル	IPv4	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA (Auto IP), WINS/NetBIOS name resolution, DNS resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port 9100, IPP, FTP Server, SNMPv1/v2c/v3, HTTP Server, TFTP Client and Server, SMTP Client, ICMP, Web Services (Print)	
	IPv6	NDP, RA, DNS Resolver, mDNS, LLMNR responder, LPR/LPD, Custom Raw Port/Port 9100, IPP, FTP Server, SNMPv1/v2c/v3, HTTP server, TFTP Client and Server, SMTP Client, ICMPv6, Web Services (Print)	
ネットワークの セキュリティ	有線 LAN	SMTP-AUTH, SNMP v3	
	無線 LAN	—	SMTP-AUTH, SNMP v3
無線セキュリティ		—	WEP 64/128 bit, WPA-PSK (TKIP/AES), WPA2-PSK (AES)
AOSS™		—	あり
WPS		—	あり

※1 : Windows®をご使用の場合は、本製品に付属のCD-ROMからBRAdmin Lightをインストールしてください。
Macintoshをご使用の場合は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）からダウンロードしてください。

※2 : さらに高度なプリンター管理を必要とする場合は、BRAdmin Professional (Windows®版のみ) をご利用ください。
BRAdmin Professionalは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）より最新版をダウンロードしてご使用ください。

消耗品

		HL-L2360DN	HL-L2365DW	型番
トナーカートリッジ	付属品	約700枚※ ¹		—
	標準	約2,600枚※ ¹		TN-28J
ドラムユニット		約12,000枚※ ²		DR-23J

※¹ : 印刷可能枚数はJIS X 6931 (ISO/IEC 19752) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6931 (ISO/IEC 19752) とはモノクロ電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

※² : 使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

トナーカートリッジの交換時期

以下の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。

● 印刷に使用されるドット数のカウントによる検出

● 現像ローラーの回転数のカウントによる検出

本製品は、印刷に使用されるドット数と、トナーカートリッジの現像ローラーの回転数をカウントしています。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品損傷を防ぎます。

トナーカートリッジの交換時期は、【メモトナコウカ】、または【トナコウカ】のメッセージでお知らせします。

【メモトナコウカ】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値に近づいた場合に表示されます。

【トナコウカ】は、ドット数、または現像ローラーの回転数が上限値になった場合に表示されます。

Wi-Fi認証について (HL-L2365DWのみ)

この製品は、Wi-Fi Alliance®のWi-Fi製品IEEE802.11b/g/n認証を受けています。Wi-Fi Alliance®認証プログラムは、IEEE無線標準規格802.11を基準とした他メーカーの無線LAN製品と互換して機能することを保証します。Wi-Fi Alliance®と認証製品については、<http://www.wi-fi.org/>を参照してください。

簡単無線LAN設定 (HL-L2365DWのみ)

ご使用の無線LANアクセスポイントがAOSS™、WPS※¹ (PBC※²)のいずれかに対応している場合、1つのボタンを押すだけで無線LAN設定ができます。詳しくは、無線LANアクセスポイントの取扱説明書を参照してください。

※1：Wi-Fi Protected Setup™

※2：Push Button Configuration

補足

上記の機能に対応した製品には、以下のいずれかのマークが表示されています。



停電がおきたときは

停電中は本製品の機能はすべて使用できなくなります。本製品のメモリーに保存されている「各種登録、設定内容」は本製品内蔵のフラッシュメモリーに保存され、停電時も消去されません。

動作環境

本製品とパソコンを接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS		インターフェイス			プロセッサ	必要な ディスク容量
		USB ※ 1	10Base-T/ 100Base-TX (イーサネット)	無線※2 IEEE 802.11b/g/n		
Windows®	Windows® XP Home Windows® XP Professional	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	80MB
	Windows® XP Professional x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Vista®				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows® 7					
	Windows® 8					
	Windows® 8.1					
	Windows Server® 2003	プリント			32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2003 x64 Edition				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008				32ビット (x86) または 64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2008 R2				64ビット (x64) プロセッサ	
	Windows Server® 2012					
	Windows Server® 2012 R2					
Macintosh	OS X v10.7.5	プリント			Intel® プロセッサ	80MB
	OS X v10.8.x					
	OS X v10.9.x					

※1 : サードパーティ製のUSB ポートはサポートしていません。

※2 : HL-L2365DWのみ

補足

- 最新のドライバーは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（<http://support.brother.co.jp/>）でご確認ください。
- お使いの機能により、必要な動作環境は異なります。CPUのスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

索引

記号

▲ボタン	16
▼ボタン	16

数字

10BASE-T/100BASE-TX ポート	14
-------------------------	----

B

Back ボタン	17
----------	----

G

Go ボタン	17
--------	----

H

HL-L2360DN	15
HL-L2365DW	15

L

Linux	40
-------	----

M

Macintosh 用プリンタードライバー	76, 78
-----------------------	--------

O

OK ボタン	16
--------	----

T

TCP/IP	158, 160, 161
--------	---------------

U

USB ポート	14
---------	----

W

Windows® 用プリンタードライバー	43
----------------------	----

あ

厚紙	47, 78
アンインストール	86

い

印刷可能領域	146
印刷結果の改善	65
印刷設定	47
印刷の向き	46
印刷プレビュー	54
インサツ メニュー	155
インターフェイス	168

え

液晶ディスプレイ	16
エネルギー消費効率	165
エミュレーション	147
エラーメッセージ	113

お

おまかせ印刷	68
音圧レベル	166
音響レベル	166

か

外形寸法	165
回収リサイクル	20
解像度	47, 79
拡張機能	56
カウンターリセット	108
拡大縮小	57, 76
各部の名称	14
稼動音	166
紙づまり	116
換気口	14

き

機能一覧	152
キホン セッテイ	153
基本設定	43
給紙	53
給紙方法	53
給紙ローラー	94
境界線	50
記録紙仕様	167
記録紙トレイ	14
記録紙トレイから印刷する	25
記録紙トレイの紙づまり	117
記録紙のサイズ	22
記録紙の種類	22

け

原因がよくわからない!	127
-------------	-----

こ

困ったときには (印刷)	127
困ったときには (その他)	143
コロナワイヤーの清掃	89

さ

再梱包	109
再生紙	47, 78
サポート	55

し

仕切り線	50
自動選択	53, 79
重量	165
仕様	165
小冊子印刷	51
上面排紙トレイ	14
消耗品	95
初期化	150
シリアル番号	71

す

透かし	57
ステータスメッセージ	18
ステータスマニター	72, 82
スリープ状態	18
スリープまでの時間	63, 80
スリープモード	37, 63, 80

せ

静音モード	39
セイヒン ジョウホウ	152
製品情報	148
セキュリティ設定ロック	34
前面に印刷する	58

そ

操作パネル	14, 15
その他特殊機能	62

ち

超厚紙	47, 78
-----------	--------

て

ディープスリープモード	38
定期メンテナンス	88
手差しガイド	14
手差しスロット	14
手差しスロットカバー	14
手差しスロットから印刷する	28
デバイス	70
電源ボタン	16

と

動作環境	172
綴じ方	52, 53
綴じしろ	52, 53
トナーカートリッジ	96
トナーカートリッジ交換のメッセージ	100
トナーカートリッジの交換	100
トナー節約モード	37, 60
トナーの定着を改善する	65

ドラムユニット	96
ドラムユニット交換のメッセージ	106
ドラムユニットのカウンター	106
ドラムユニットのカウンターリセット	108
ドラムユニットの寿命	105
ドラムユニットの清掃	91
ドラムユニットを交換	106
トレイ 1	53, 79

ね

ネットワーク	158
ネットワーク設定	150

は

排紙ストッパー 1	14
排紙ストッパー 2	14
背面排紙トレイの紙づまり	122
ハガキ	44, 47, 78
バックカバー（背面排紙トレイ）	14

ひ

日付・時間・ID	60
----------------	----

ふ

封筒	24, 47, 78
封筒（厚め）	47, 78
封筒（薄め）	47, 78
封筒に印刷	30
複数のページを 1 枚にまとめて印刷	49
袋文字で印刷	58
部数	46
部単位	46
普通紙	47, 78
普通紙（厚め）	47, 78
プリンター設定印刷 （プリンターセッティ インサツ）	148
プリンタードライバー	40
プリンタードライバーの削除	86
フロントカバー	14

へ

ページ設定	76
ページの順序	49

ほ

ボタン	15
本製品後部の紙づまり	122
本製品内部の紙づまり	124
本製品両面トレイの紙づまり	119

ま

枚数	22
----------	----

まもなくドラムユニット交換のメッセージ 105

む

無線 LAN 12, 143, 171

め

メッセージ 18

メニューボタン 16

メモリガ イッパイデス 115

メンテナンス 88

ゆ

有線 LAN 12, 143, 160

よ

用紙サイズ 44

用紙種類 47

ヨウシトレイ セッテイ 152

用紙のカールを軽減する 65

ら

ラベル紙 47, 78

ラベル紙に印刷 47, 78

り

リセット メニュー 164

両面印刷 10, 51, 81

れ

レイアウト 49

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート



サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル(電子版)のダウンロードなど、各種サポート情報を提供しています。



故障・トラブルかんたん診断 (ブラザーサポートナビ24)

該当するトラブルを選択し進んでいくことで、解決のヒントが見つかります。万が一故障と診断された場合、そのままオンライン修理申込も可能です。

サポート ブラザー

検索

<http://support.brother.co.jp/>

Brother Online マイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。
オンラインユーザー登録 ▶ <https://online.brother.co.jp/>

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

050-050-3786-8871

受付時間：月～金 9:00～18:00 / 土 10:00～18:00

日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

●製品ご購入後1年間無償保証いたします。

※この場合、修理料金を無償とし、運送料含むその他費用はお客様の負担となります。

●コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合 ▶ 48時間以内に故障機の回収。 ※一部地域を除く 事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便により故障機を回収します。

●5日以内に修理品を返送。

弊社到着後、3日～5日でお客様のお手元へ修理完了品をお返しします。

※お住まいの地域や症状により5日以上かかる可能性もあります。

有償 サービスパック3・4・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から3・4・5年の長期保守を割安にご購入可能。

- ※ 各サービスパックについては、[出張修理] か [引取り修理] を選択していただけます。
- ※ 各サービスパックには、技術料／部品代が含まれます。
- ※ 引取り修理は宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送いたします。
- ※ 引取り修理契約には送料も含まれております。
- ※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
- ※ 出張修理契約には、出張料が含まれております。
- ※ サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位のサービスメニューです。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合わせください。

TEL : 052-824-3253

http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでの使用となりますので、海外での使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。

● 本製品の補修用性能部品の最低有効期限は製造打ち切り後5年です。(印刷物は2年です)



ブラザー工業株式会社

〒467-8561 名古屋市瑞穂区苗代町15-1